

TOTO

東陶機器株式会社

● 修理をご依頼される前にP31～P34の内容をご確認ください。

修理・取扱いのご相談は

まずお求めの取付店・販売店へ

取付店
販売店

印

電話

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

商品の
お問い合わせは

TOTOお客様相談室へ

☎0120-03-1010

受付時間：平日 9:00-18:00

土・日・祝日 10:00-18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

補修用部品の
ご購入は

お近くのDIY・ホームセンター、お求め取付工事店
又はTOTOパーツセンターへ

☎0120-8282-55

受付時間：平日 9:00-18:00

土・日・祝日 10:00-18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご依頼は

東陶メンテナンス(株)へ

☎0120-1010-05

受付(年中無休)

受付時間：関東・甲信越地区 8:00-20:00

上記以外の地区 9:00-20:00

訪問修理(年中無休)

営業時間： 9:00-18:00

お客様専用窓口

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

TOTO

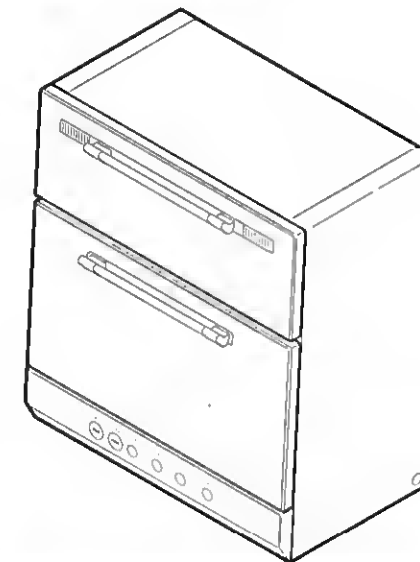
取扱説明書

卓上型食器洗い乾燥機

ウォッシュアップ エコ

EUD500 / EUD500W

- このたびは「TOTOウォッシュアップエコ」をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 毎日使っていただく食器洗い乾燥機ですので、「省エネ」と「使いやすさ」にとことんこだわりました。ぜひ、お客様のキッチンお片づけのパートナーとして、末永くご愛用くださいますよう、よろしくお願いします。これからもTOTO商品ご愛顧のほどよろしくお願いします。
- 取扱説明書・施工説明書は大切に保存し、いつでも再読できるようにしておいてください。



ご使用前に

安全のために必ずお守りください	2
洗い・乾燥してはいけないもの	5
こんな汚れは落ちません	5
各部のなまえ	6
操作パネルのなまえとはたらき	7
洗浄コースと換気モード	8
さあ！使いましょう	10

食器のセット

食器のセット ～食器セットの前に～	11
標準的な食器のセット例	12
上下かご洗浄の場合	12
下かご洗浄の場合	13
かごの使い方	14
いろいろな食器のセット例	15

つかいかた

運転する	18
後かたづけ	23
運転時間とコスト	24
湯待ちモードとは	25

お手入れ・困ったとき・その他

お手入れ ～月に1度はお手入れを～	26
本体の設置	27
仕上がりが悪いとき	31
運転しないとき	31
異常報知について	32
こんなときは故障ではありません	33
緊急時の処置 凍結・断水・停電・ブレーカー作動	34
アフターサービスについて	34
仕様・オプション	
補修用部品について・お願い	35

本格派！強力ノズル採用 P.11

上下4箇所のグルグルアタックでより「強く」・より「広く」洗い上げます

4つの洗浄コースが選べる P.8

「8分」コースでスピーディに！
かる～い汚れは「洗剤なし」コースで
「標準」コースは節水でわずか10ℓ！
「高温除菌」コースで清潔に！

乾燥コースが選べる P.8

乾燥コスト0*の「余熱乾燥」や「温風乾燥」「送風乾燥」も選べて「乾燥のみ」コースも選べます

*別途、水漏れを検知するための電気代がかかります。

食器の量で選べる P.12

上下2段のかごで余裕の52点(6人分)
少ない食器は下かごだけで18点(3人分)

食器の形で選べる P.14

上かごピンが自由に着脱・下かご可動棚も上下に移動

カラリとさわやか「換気」モード搭載 P.9

※洗剤は必ず食器洗い乾燥機専用洗剤をご使用ください。

安全のために 必ずお守りください

お使いいただくお客様や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
表示内容を見逃して誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

絵表示のしるし



警告 この表示は、死亡又は重傷などを負う可能性が想定される内容です。



注意 この表示は、傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容です。



この記号は、絶対に行ってはいけない「禁止」の内容です。



この記号は、指示にしたがい行っていただく「強制」の内容です。



やけど・感電を防ぐために

アースを確実に取付けてください。



アース線
接続

故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
※アース工事は必ず電気工事に依頼してください。
(有料)

水につけたり、水をかけたり
しないでください。



水場禁止

ショート・感電のおそれがあります。

お手入れのときは、必ず電源プラグ
をコンセントから抜いてください。



電源プラグ
を抜く

感電やケガをするおそれがあります。

電源プラグをぬれた手で抜き差し
しないでください。



ぬれ手禁止

感電するおそれがあります。

絶対に分解・修理・改造は
行わないでください。



分解禁止

異常動作をしてケガをしたり、発火や
感電など思わぬ事故の原因になります。

運転中又は、運転終了後30分間は
絶対に洗浄槽内面、かご、食器、
残菜フィルターに触れないでください。



接触禁止

やけどをするおそれがあります

発火・火災を防ぐために

運転中は、本体に衝撃を与えないで
ください。



衝撃禁止

感電や漏電・ショートによる火災の
おそれがあります。

電源プラグの刃及び刃の取付面に
ほこりが付着している場合は、
乾いた布などでよく拭いて
定期的に清掃を行ってください。



ほこりにより絶縁不良となり、火災の
おそれがあります。

火のついたローソク、蚊取り線香、
タバコなどの火気や揮発性の引火物を
近づけないでください。



火気禁止

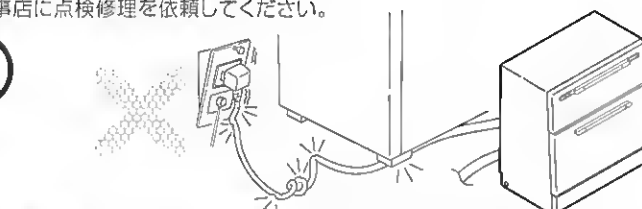
変形や火災のおそれがあります。



電源コードの上に重い物を載せたり、電源コードを傷つけたり、引張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、たばねたり、はさみ込んだりしないでください。また、コンセントの差込みがゆるいときや、電源コードや電源プラグが傷んでいるときは使用しないでください。
※電気工事に点検修理を依頼してください。



禁止

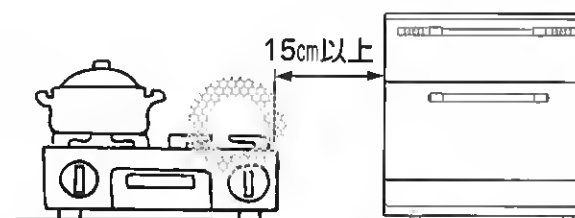


電源コードが破損し、感電・ショート・発火のおそれがあります。

設置場所はガスコンロなど熱源から15cm以上離してください。



距離の確保

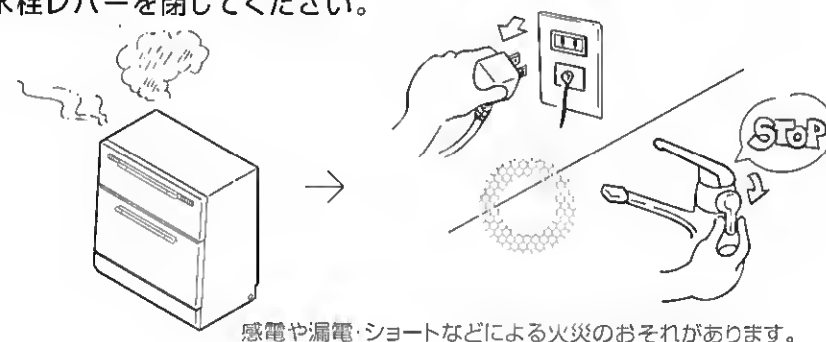


火災や変形のおそれがあります。

煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜き、分岐金具の止水栓レバーを閉じてください。



電源プラグ
を抜く



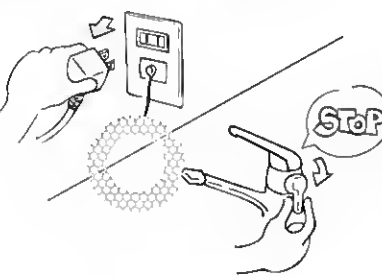
感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。



長期間ご使用にならないときは、
必ず電源プラグをコンセントから抜き、
分岐金具の止水栓レバーを閉じてください。



電源プラグ
を抜く



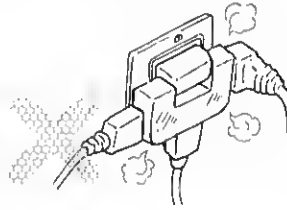
万一の場合に、思わぬ事故を防ぐことができます。

発火・火災を防ぐために

定格15A以上のコンセント(専用)を
単独で使用してください。
※タコ足配線は絶対にしないでください。



専用電源



他の器具と併用すると、分岐コンセント部が
異常発熱して発火するおそれがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コード
を持たずに、必ず電源プラグを持って
抜いてください。



感電やショートして発火するおそれがあります。

注意 思わぬ事故や故障原因を防ぐために

残菜フィルターは
正しく取付けてください。



かごから物が落下した際に発煙、
発火のおそれがあります。
故障の原因になります。

開いたドア、上ノズル部、
本体を強く押さないで
ください。



禁止

転倒、破損、落下による
思わぬ事故の原因となります。

ご使用前に

安全のために 必ずお守りください (つづき)

⚠ 注意

食器を入れた状態で上かごを持ち上げる際は、上かご本体の外枠を持ってください。



着脱式のピンを持つと、ピンが外れ落下によるケガのおそれがあります。

運転中の排気口付近や、洗浄直後にドアを開けるとときには顔などを近づけないでください。
また、子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わないでください。



湯気、温風によりやけど・ケガをするおそれがあります。

運転中にドアを開けるときは、必ず「スタート/一時停止」スイッチを押してください。



お湯が飛び出したり、高温の湯気が出てやけどをするおそれがあります。

使用中、使用後、他の水栓(湯)から高温の湯が出ることがありますので、注意してください。
また、お湯を使用中、又は使用後すぐに分岐金具本体に触れないでください。



給湯機が高温設定になっている場合、やけどをするおそれがあります。

転倒防止金具はしっかりとした平らな面に正しい方法で取付けてください。



転倒防止

転倒した際、やけど・ケガの原因となります。

洗浄水や排水には触れないでください。



高温になっており、手を触れるとやけどをします。

やけど・ケガを防ぐために

水漏れを防ぐために

給湯ホースは切ったりしないでください。また、斜めから引張ったり、押し込んだりしないでください。



水漏れの原因になります。

排水ホースは無理に引張らないでください。



水漏れの原因になります。

元止め式湯沸器には接続しないでください。

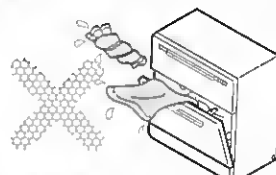


本体に給湯されなかったり、湯沸器から水漏れするおそれがあります。

初めてお使いになる前に

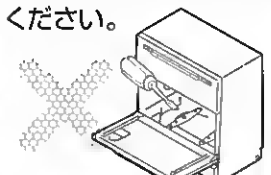
温度設定ができない高温給湯タイプの給湯機(70℃以上)をご使用の場合は、「高温給湯対応分岐金具」を取付けるか、給水接続でご使用ください。 本体の変形、故障の原因になります。

食器洗い以外の目的には使わないでください。



故障の原因になったり、衛生上良くありません。

ノズルのネジを外してお手入れを行わないでください。



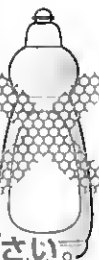
故障の原因になります。

EUD500は本体上部に軽い物であれば置くことができます。



但し、ドア開閉による振動で落下による思わぬケガの原因となりますので、ご注意ください。

一般の台所用洗剤では、泡が異常に発生し、漏水や異常報知することがあり故障の原因になります。



食器洗い乾燥機専用洗剤以外は使用しないでください。

交流100V(50/60Hz共用)以外では使用しないでください。 故障の原因になります。

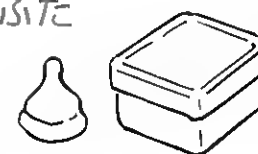
洗い・乾燥してはいけないもの

※ひび割れ、変形、変色、本体の故障などの原因になります。

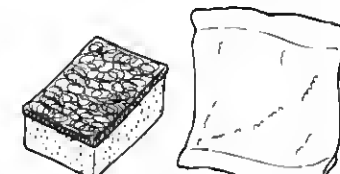
●プラスチック容器のふた
などの軽くて小さい食器、

哺乳瓶の乳首

など小さくて袋状のもの
水圧で飛ばされて下へ落ちる場合があります。

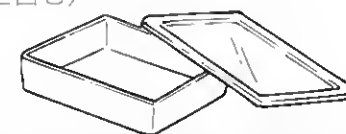


●ふきん
スポンジなど



食器や調理器具以外は入れないでください。

●耐熱90℃以下の
プラスチック製のもの
(耐熱表示のないものを含む)



変形します。

●カットグラス
クリスタルグラス

クリスタルグラスには鉛が含まれているため高温のお湯で洗うと白くもります。また、高温で割れたりします。



●びん・徳利などの食器
ひびの入った食器

口の小さいものは中が洗えません。ひびが入った食器は割れるおそれがあります。



●鉄製の包丁 など

錆びるおそれがあります。



●象牙・天然石などの特殊な材質の食器・調理器具

材質によっては、ひび割れ、変形、変色などが発生するおそれがあります。ご不明な場合は、食器・調理器具の製造元にお問合せください。

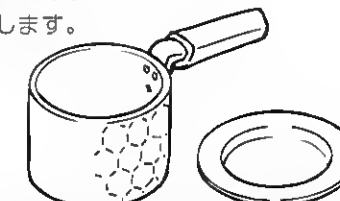


●漆塗り食器・重箱・
金箔入りの食器・陶器

高温ではがれるおそれがあります。

●アルミ製の鍋・食器

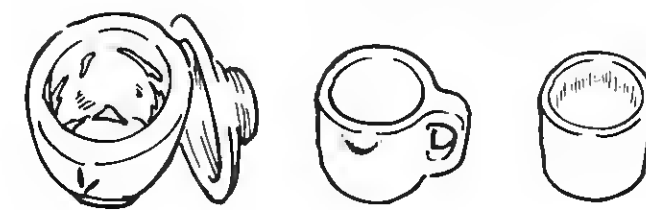
専用洗剤の成分により表面が酸化するため白くなり、そのあと灰色に変色します。



こんな汚れは 落ちません

手洗いでも落としにくいこびりついた汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません。こすり落としてから入れるか、手洗いですませてください。

例 ●茶わんむしのこびりつき
●口紅の汚れ
●茶しぶ

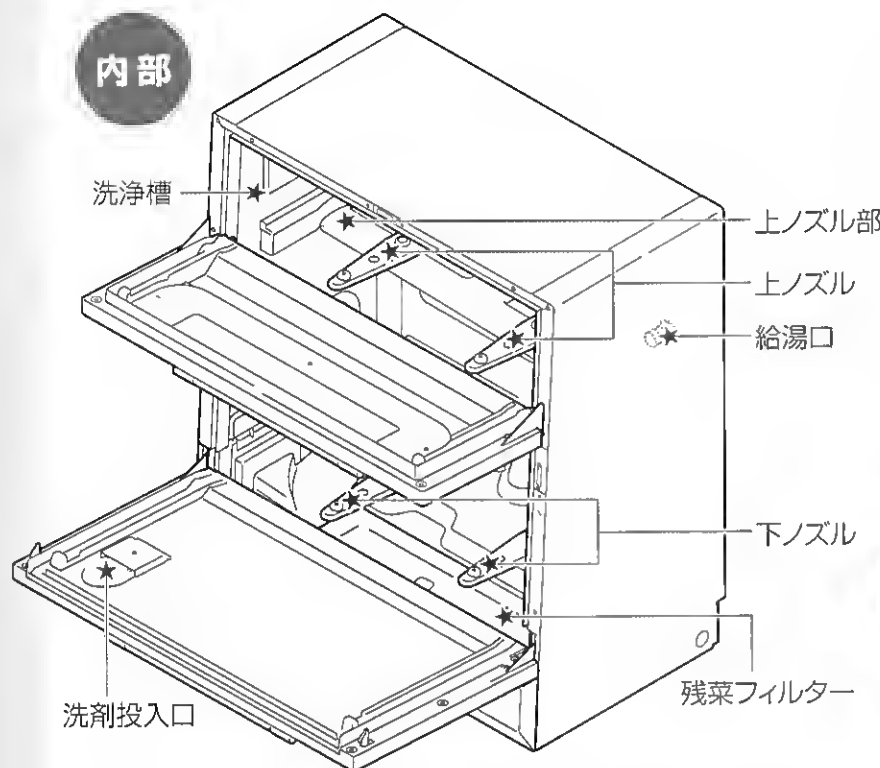


※グラタンのかげつき、ごはん粒のこびりつき、ナベのかげつきやひからびは、汚れの状態や食器の形状・セットのしかたなどにより汚れが落ちないことがあります。

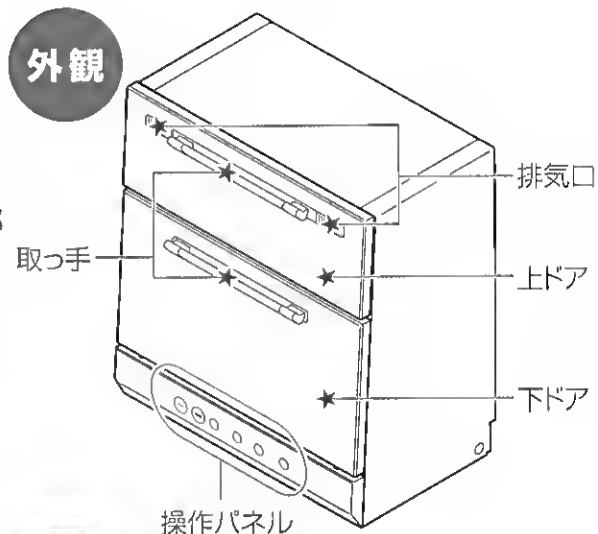
※食器の種類によっては、かごにあたる部分に黒いスジが付く場合があります。これはメタルマークと呼ばれるもので同様な事象として金属製のスプーンなどでマグカップの底をかき混ぜた際に痕がつく現象です。取り除くには研磨剤入りの洗剤などで手洗いしてください。

各部のなまえ

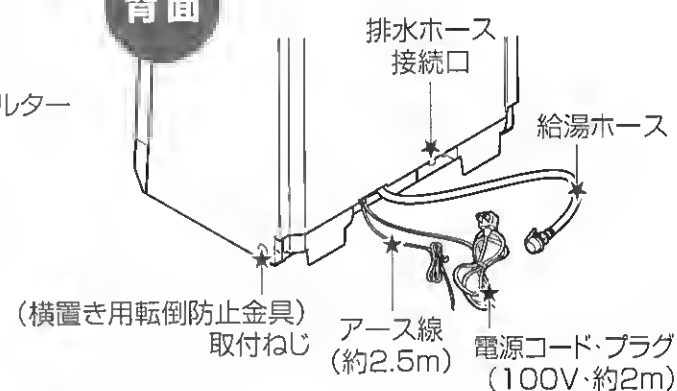
内部



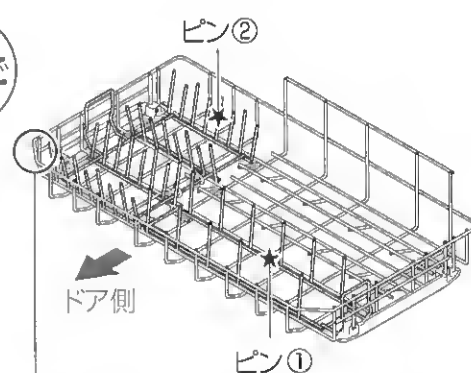
外観



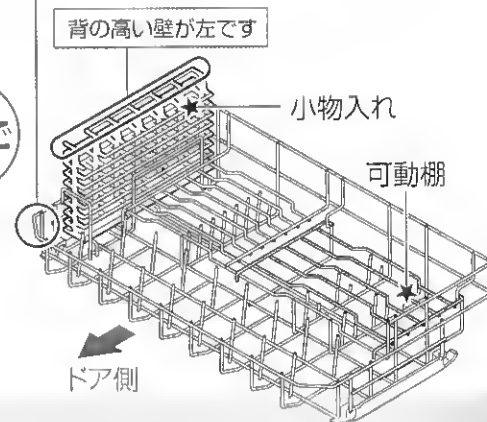
背面



上かご



下かご



付属品

- 食器洗い乾燥機専用洗剤 (100g)※
(計量スプーン付)
- ホースバンド 1個
(品番: F34020)
- 排水ホース 1本
(品番: F63064Z)
- ホースホルダー 1個
(品番: F48017)
- 吸盤 1個
(品番: F48016)
- 高さ調整ゴムシート 2個
(品番: F65033)
- 施工説明書 1部
(品番: F06267)
- 保証書 1部
(梱包箱に張り付けています)

転倒防止金具

- 【正面置き用】
- フラットバー 1本
(品番: F21247)
- ゴムあし 1個
(品番: F69010)
- 【横置き用】
【床面固定用】
- ブラケット 1個
(品番: F21248)
- ゴムシート 1枚
(品番: F65016)
- ワッシャ 1個
(品番: F33052)
- 木ねじ 2個
(品番: F30146)

※ 付属の洗剤がなくなりましたら、百貨店、スーパー、家電店、通信販売などで市販の食器洗い乾燥機専用洗剤をお求めください。

※ 付属品に記載の品番は補修部品品番です。
(1個口となりますので、必要個数をご購入ください。) P.35

操作パネルのなまえとはたらき

1 行程表示ランプ

- 運転前は選んだコースの開始行程が点灯します。
- 運転中は進行中の行程が点滅します。一時停止中は点灯します。
- 乾燥の残り時間3分で点滅周期が速くなります。

1 電源スイッチ

- 電源を入れるときに押します。運転が終了すると自動的に切れます。
- 運転を開始せずに10分間放置すると自動的に切れます。
- 1回押すと電源が入り、もう一度押すと切れます。

1 スタート/一時停止スイッチ

- 運転をスタート及び一時停止するときに押します。
- 一時停止後、再びスタートさせるときは、もう一度押します。

1 コーススイッチ

- スイッチを押すごとにコースが変わり、標準コース選択時のみ「ピピッ」と鳴ります。
- ※ 選択したコースのランプが点灯します。
「洗浄コースについて」 P.8
- 最終すすぎから開始することができます。
「手洗いた食器をすすぎたいときは」 P.19

1 乾燥スイッチ

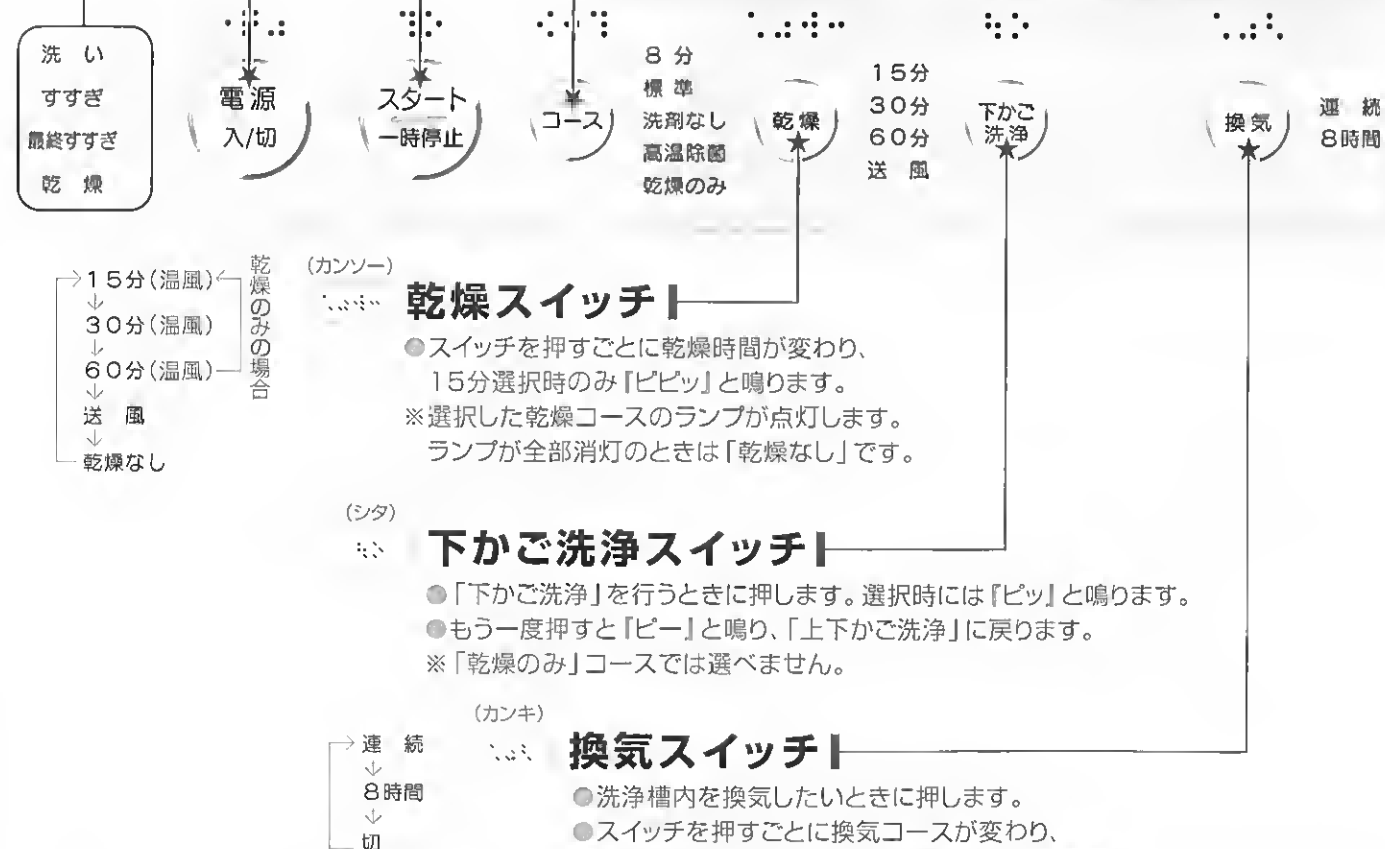
- スイッチを押すごとに乾燥時間が変わり、15分選択時のみ「ピピッ」と鳴ります。
- ※ 選択した乾燥コースのランプが点灯します。
- ランプが全部消灯のときは「乾燥なし」です。

1 下かご洗浄スイッチ

- 「下かご洗浄」を行うときに押します。選択時には「ピッ」と鳴ります。
- もう一度押すと「ピー」と鳴り、「上下かご洗浄」に戻ります。
- ※ 「乾燥のみ」コースでは選べません。

1 換気スイッチ

- 洗浄槽内を換気したいときに押します。
- スイッチを押すごとに換気コースが変わり、8時間選択時のみ「ピピッ」と鳴ります。「換気モードについて」 P.9



- 電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約2.5Wの電力を消費しています。
- 触れるだけでスイッチの位置がわかるように、電源スイッチ、スタート/一時停止スイッチ中央部には突起が付いています。
- 各ボタンを分かりやすくするために点字を付けています。

ご使用前に

洗浄コースと換気モード

コースについて

- ウォッシュアップ エコでは、基本の洗浄コースを4コースご用意しています。食器の汚れ具合や使い方に合せて、最適な洗浄コースをお選びください。

汚れのめやすは？

軽食時の汚れ

予洗い後の食器

- **8分** —— 洗いから最終すすぎまでを8分で行う高速洗浄コースです

こんなときにも便利

- 朝食時使用した軽い汚れ（パン食）や来客時のコップ等をすばやく洗うとき。
- 後でまとめ洗いのために、あらかじめ汚れを軽く落としておくとき。

- **洗剤なし** —— 洗い行程を、低温湯洗いと高温湯洗いの2段階に分け、専用洗剤を使わず食器を洗うコースです

こんなときにも便利

- なるべく専用洗剤を使いたくないとき。
- 食器洗いのコストを安くしたいとき。

ふつうの汚れ

- **標準** —— 標準的な洗浄コースです

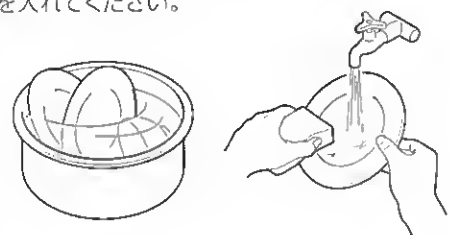
がんこな汚れ

- **高温除菌** —— 約80℃の高温で衛生的に洗うコースです

- **乾燥のみ** —— 洗浄は行わず乾燥のみで運転するコースです

予洗いについて

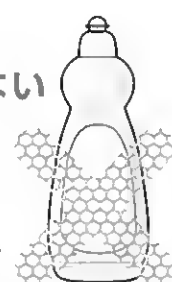
「8分」コース「洗剤なし」コースで軽い汚れ※以外の食器を洗う場合は、つけ置きか水洗いで必ず予洗いをし、**汚れのこびりつきなどを落としてから**食器を入れてください。



※軽い汚れの食器とは、パン食や牛乳を飲んだ直後のコップなど、汚れのこびりつきなどのない食器です

予洗いに
台所用洗剤を使用しないでください。

食器に残った
台所用洗剤によって、泡が異常発生し、
漏水や異常報知することがあります。



8分コースをご使用の場合

8分コースは、給湯（給水）された水温にかかわらず、運転時間約8分で洗浄するコースです。給湯温度が低い場合や給水接続で使用する場合は、洗浄性能が悪くなる場合があります。

● 湯待ちモードが解除されている場合、洗い・最終すすぎ時入ってくる水温により温水ヒーター加熱を行いますので、時間が長くなります。

● 水圧が低い場合、給湯（給水）時間が長くなるため、運転時間が8分以上かかる場合があります。

● 「下ごし洗浄」選択時は、運転時間が約12分かかります。

● 8分コースの場合、食器の余熱が少ないため乾燥時間は温風60分をおすすめします。

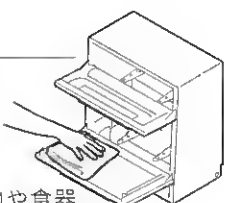
「湯待ちモードとは」 P.25

「洗剤なし」コースを 連続でお使いになる場合

● 専用洗剤を入れたときと比べて、洗浄槽内や食器に水中のミネラル分などが残りやすくなります。洗剤を使うコースとの併用やこまめに洗浄槽内のお手入れを行ってください。

食器に残ったミネラル分は手洗いで落としてください。

「お手入れ」 P.26



換気モードについて

- 食器洗い乾燥機を使っていない時に、「送風1分/休止9分」の間欠送風運転を行い洗浄槽内を換気します。

換気時間は「連続」と「8時間」の2つのコースがあります。

こんなときに便利

- 洗浄・乾燥運転後の食器や洗浄槽の結露を抑えたいとき。
- 食器の乾き具合を良くしたいとき。
- 洗浄槽内の臭いのこもりが気になるとき。

常に換気したい

- **連続** —— 換気スイッチを「切」にするまで換気運転を続けるコースです

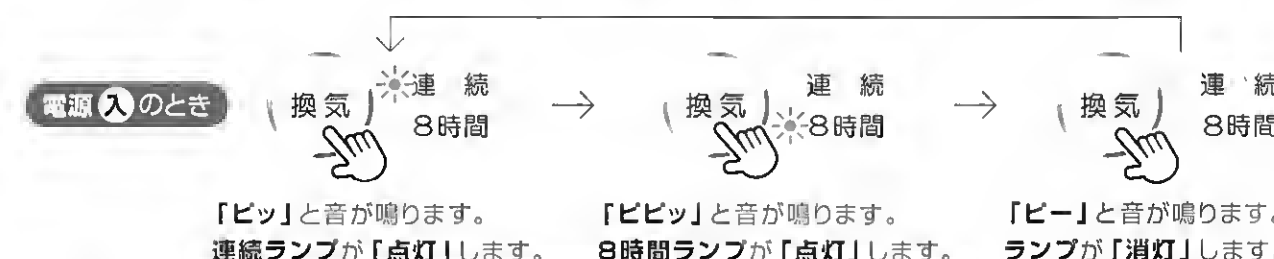
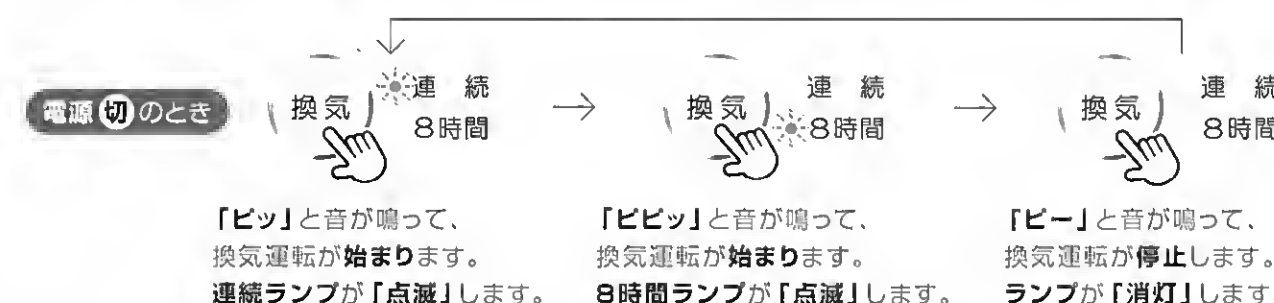
8時間だけ

- **8時間** —— 換気運転開始後、8時間で停止するコースです

換気スイッチを押したときの動きについて

- 換気スイッチは電源「入/切」に関係なく操作できます。

ただし、電源「入/切」の状態によって、換気スイッチを押した時の動作が異なりますのでご注意ください。

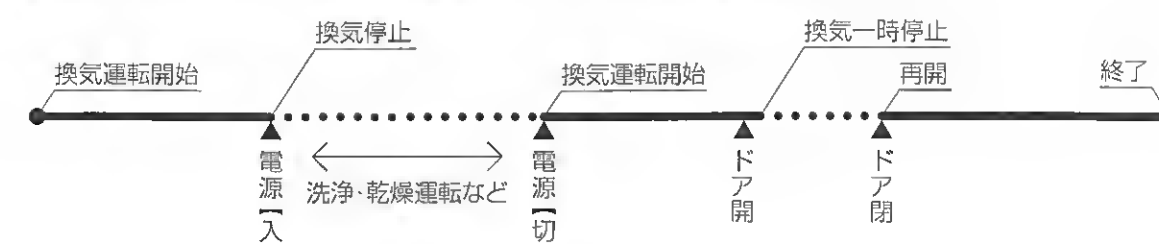


電源が「切」になると換気運転が始まります。

※ 連続換気の場合、洗浄・乾燥運転中など、電源が「入」のときは換気運転は一時停止し、電源が「切」になると換気運転を再開します。

※ 8時間時間換気の場合は、電源が「切」になったときから8時間後に換気運転が停止します。

※ 換気時の送風中にドアを開たとき、送風していることがありますが異常ではありません。



さあ！使いましょう

1 運転前の準備

乾燥のみの場合「運転前の準備」は必要ありません。

分岐金具の
止水栓レバー
を開く

【給湯接続の場合】
給湯機の
電源を入れる

残菜フィルター
の
セット確認

食べ残しや
残菜など
を取り除く

給湯温度を最適の60℃
に設定していただくことを
おすすめします。

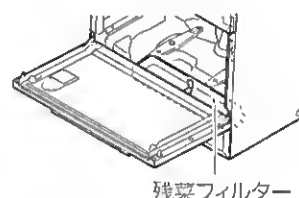
- 給湯温度が高いと、汚れが落ちにくくなる場合があります。
- 給湯温度が低いと、洗浄時間が長くなります。
- 運転開始後「最終すすぎ」ランプが点滅したら、給湯機の電源を切ってもかまいません。

給湯接続の場合 または
給湯温度を低温に設定して
お使いいただく場合
湯待ちモードを解除してく
ださい

「湯待ちモードを
解除したいときは」 P.25

残菜フィルターを
正しく取付けて
ください。

- 残菜が残菜フィルターの下に落ちると、故障の原因となります。



残菜フィルター

魚の骨、つまようじ、
輪ゴムなどの固形物は
必ず取除いてください。

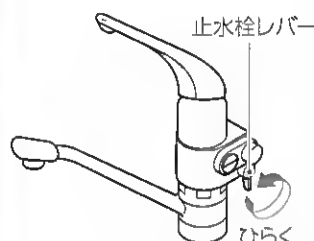
- 固形物が内部につまり、正常に動作しなくなることがあります。



「こんな汚れは落ちません」
P.5

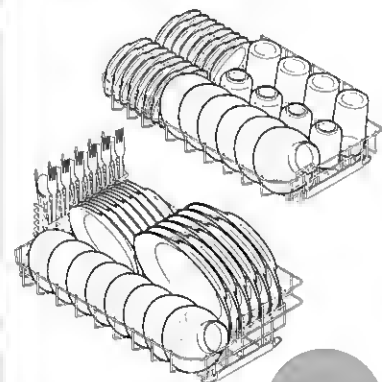
「8分」コース、
「洗剤なし」コースを
お使いになる場合

「予洗いについて」 P.8



2 食器を入れる

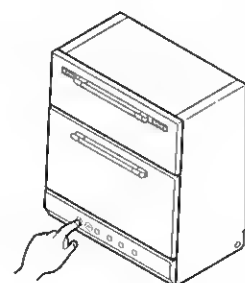
- 食器をかごにセットする



P.11

3 運転する

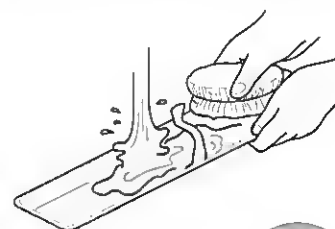
- 必要に応じて専用洗剤を入れる。
- ドアを確実に閉める。
- 電源を入れ、コースを選び、スタートする。



P.18

4 後かたづけ

- 食器を取出す。
- 残菜を捨て残菜フィルターを水洗いする。
- 残菜フィルターを元どおりにセットする。
- 分岐金具の止水栓レバーを閉じる。



P.23

食器のセット

～食器セットの前に～

食器セットのポイント

- 洗浄ノズルから噴射された洗浄水が食器の汚れ面に効率よくあたるように、汚れ面を洗浄ノズルの方向に向けて、正しくセットしてください。

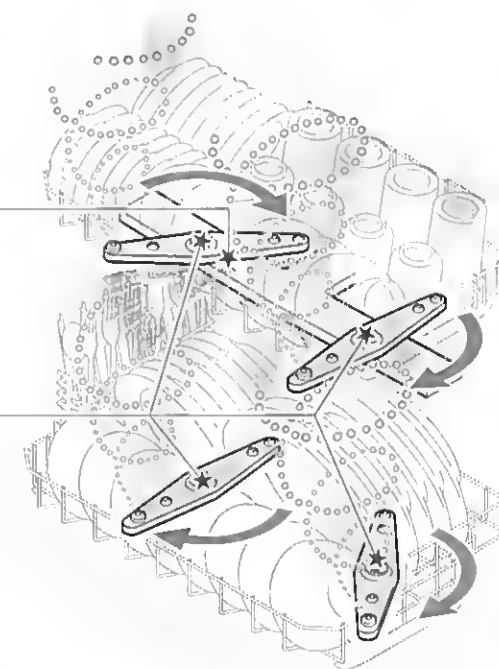
固定ノズル

上方から洗浄水を噴射し、
小物入れの食器を洗浄します。

回転ノズル

回転しながら、上方に向かって
洗浄水を噴射し、食器を洗浄します。
上下4箇所のグルグルアタックで
より「強く」、より「広く」洗浄します。

※ 食器のセットが不安定だと、洗浄中やかごの出し入れ時に
食器が倒れたりぶつかるなどして食器が割れることがあります。
ガラスや陶器の食器は割れやすいので、取扱いには十分気をつけてください。



食器セットの悪い例

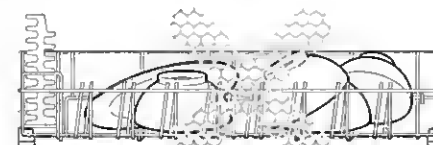
かごから食器が
はみ出さないように

- かごの出し入れ時に引掛かるなどして、
食器が割れることがあります。
また、食器が回転ノズルにあたると洗えません。



食器が
重ならないように

- 重なっている部分は洗えません。



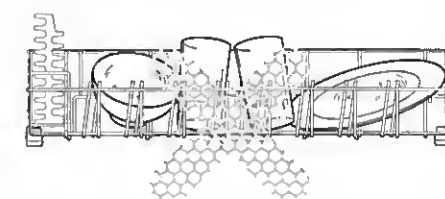
どんぶり、コップ、
なべ等の内面が
上を向かないように

- 洗浄水が溜まり正しく運転できません。
また、洗浄槽内を循環する洗浄水が減り異常報知や故障の原因になります。



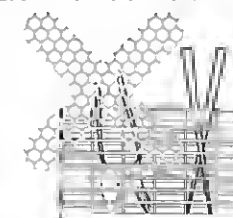
食器の汚れ面が
上向きにならないように

- 洗浄水が汚れ面にあたりません。



スプーン、はし等を
下向きに入れないように

- 汚れが落ちにくくなります。



標準的な 食器のセット例

上下かご洗浄の場合

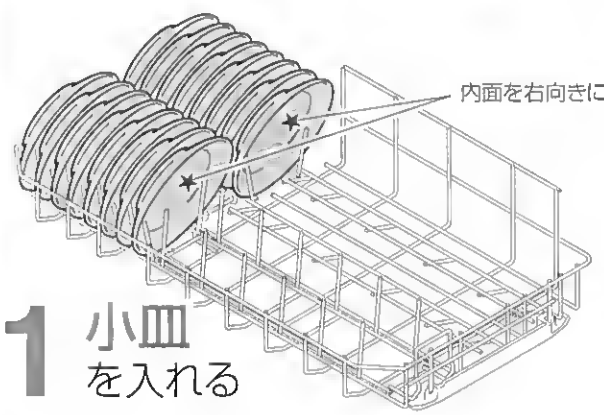
6人分の標準的な食器をセットできます。

上かご

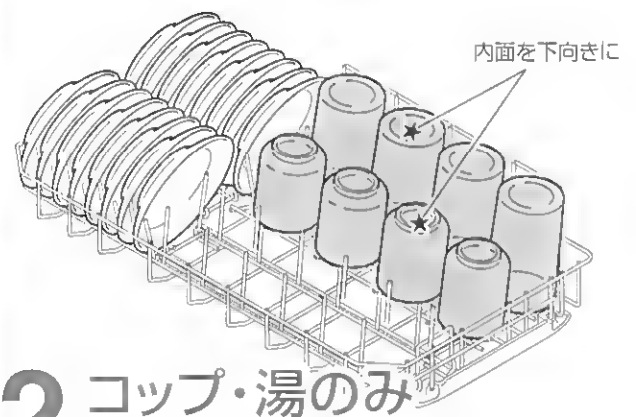
- 小皿 ……16点
- 吸物わん ……6点
- コップ・湯のみ ……8点

上かごのピンをすべて取付けた状態で

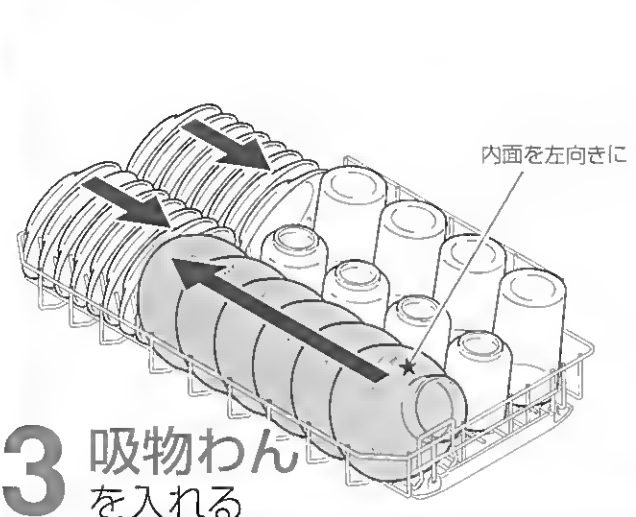
食器の内面を矢印方向→に合わせて倒し気味にセットしてください。食器のセットの向きが違くと、洗い上がりが悪くなります。



1 小皿を入れる



2 コップ・湯のみを入れる

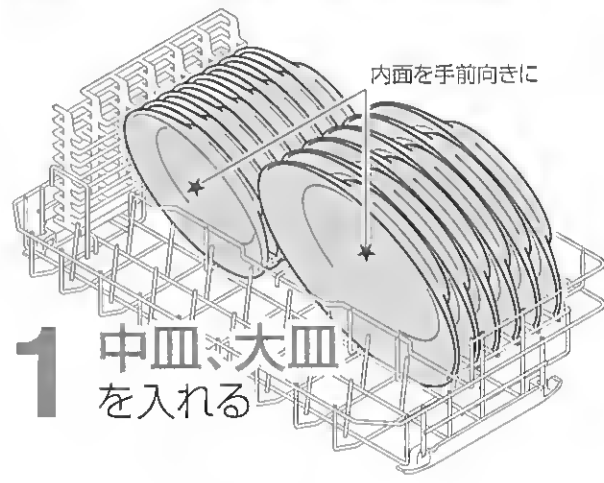


3 吸物わんを入れる

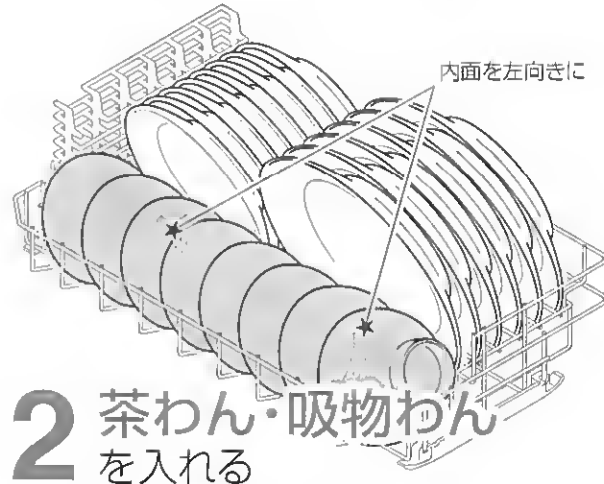
下かご

- 大皿 ……6点
- 中皿 ……8点
- 茶わん ……6点
- 吸物わん ……2点
- スプーン ……各6点
- フォーク ……各6点
- はし ……各6点

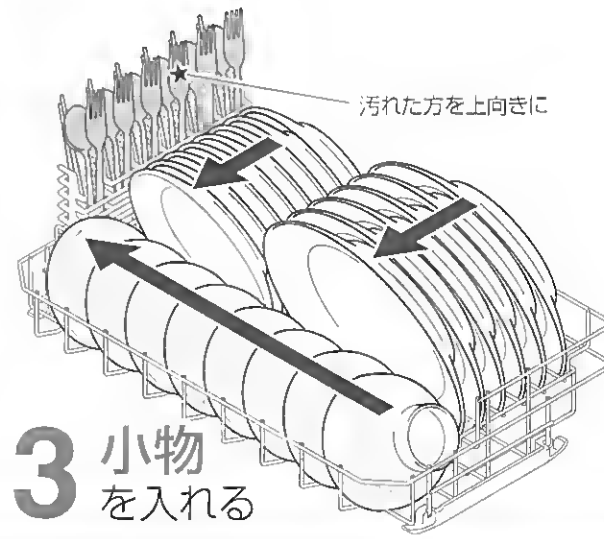
下かごの可動棚を上げた状態で



1 中皿、大皿を入れる



2 茶わん・吸物わんを入れる



3 小物を入れる

下かご洗浄の場合

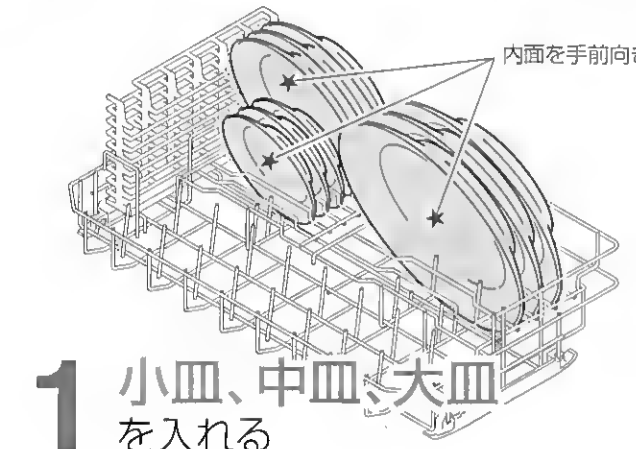
3人分の標準的な食器をセットできます。

下かご

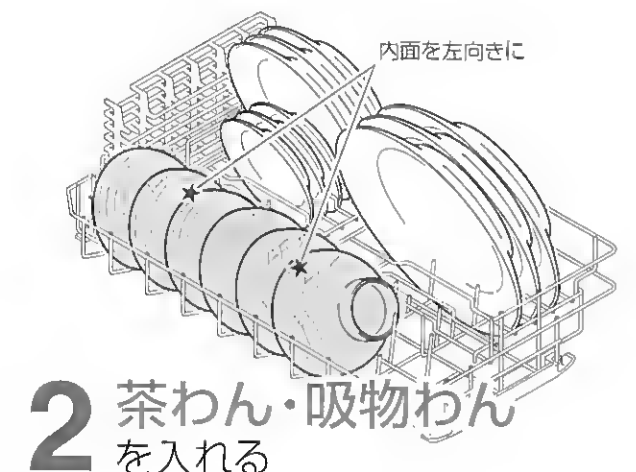
- 茶わん ……3点
- 吸物わん ……3点
- コップ・湯のみ ……3点
- スプーン ……各3点
- フォーク ……各3点
- はし ……各3点
- 大皿 ……3点
- 中皿 ……3点
- 小皿 ……3点

可動棚を下げた状態で

食器の内面を矢印方向→に合わせて倒し気味にセットしてください。食器のセットの向きが違くと、洗い上がりが悪くなります。



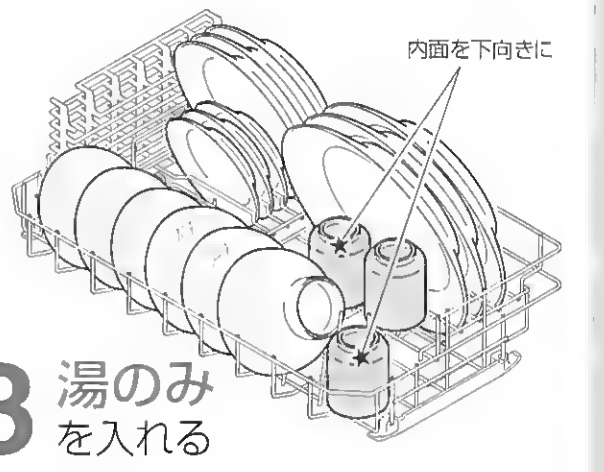
1 小皿、中皿、大皿を入れる



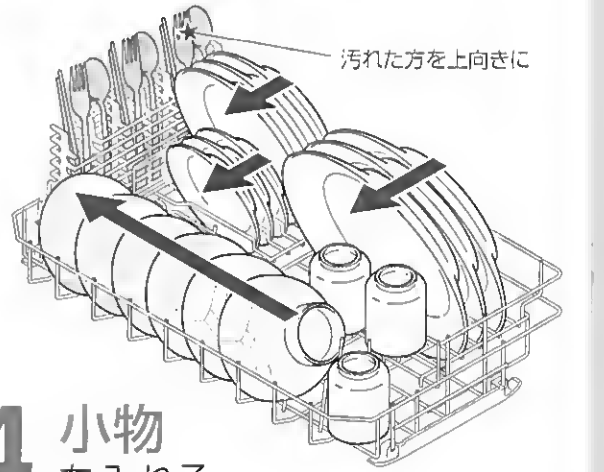
2 茶わん・吸物わんを入れる

上かご

「下かご洗浄」の場合、上かごに食器をセットしないでください。



3 湯のみを入れる

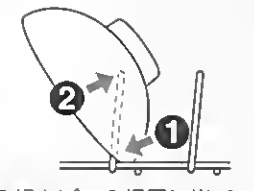


4 小物を入れる

上かごにわん物を入れるとき

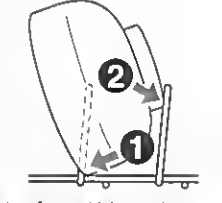
上かごのピンを利用して、内面が左下を向くようにセットしてください。

茶わん



- ① おわんの縁をピンの根元に当て
- ② 内面をピンで支える

吸物わん



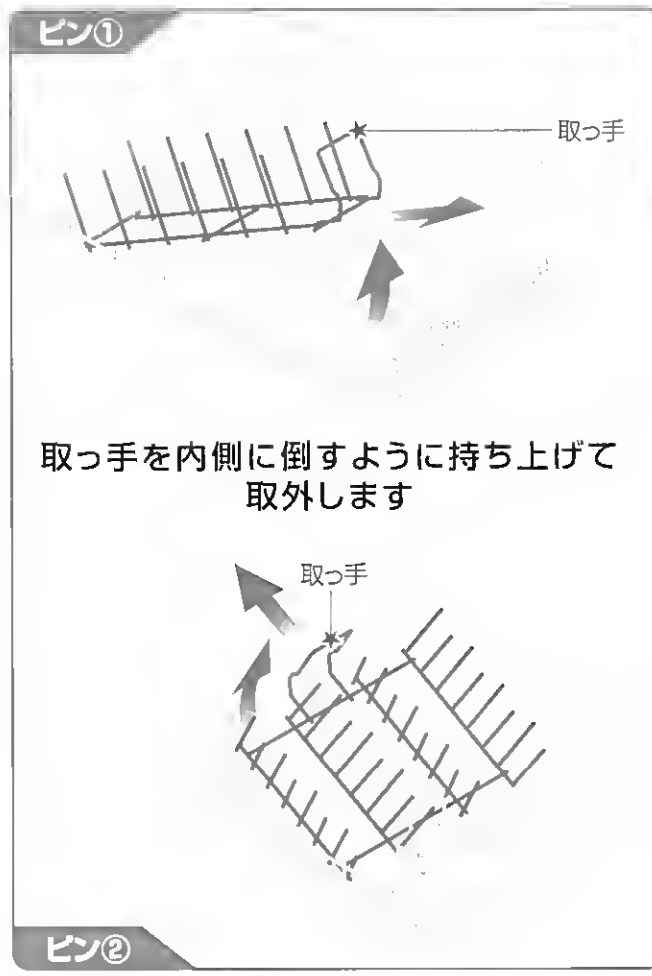
- ① おわんの縁をピンの根元に当て
- ② 底面をピンで支える

かごの使い方

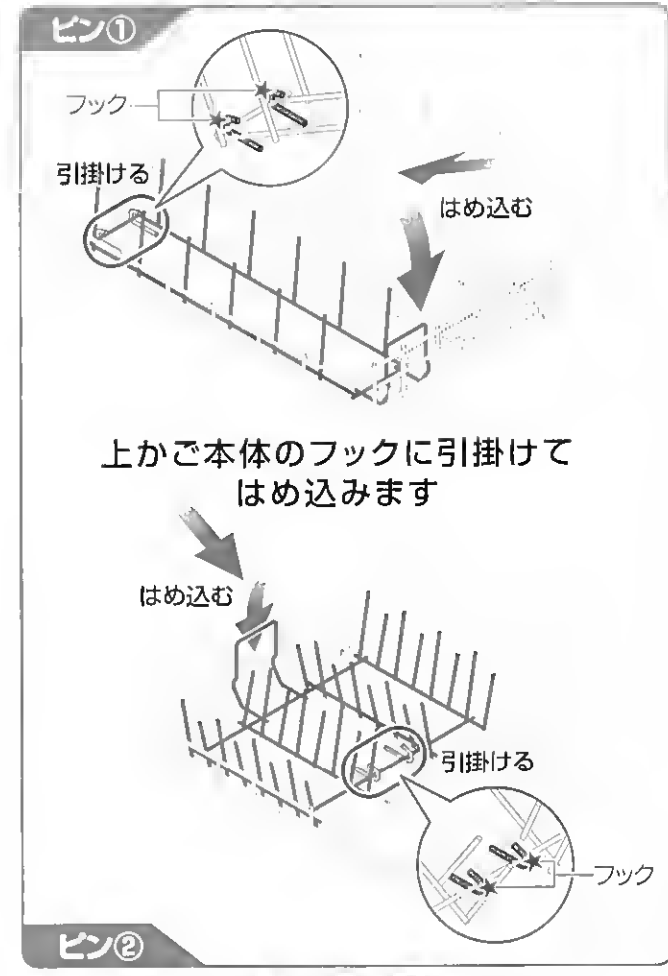
上かごピンの使い方

上かごは食器に合わせて2種類のかごのピン(ピン①・ピン②)を自由に組み合わせることができます。

取外す

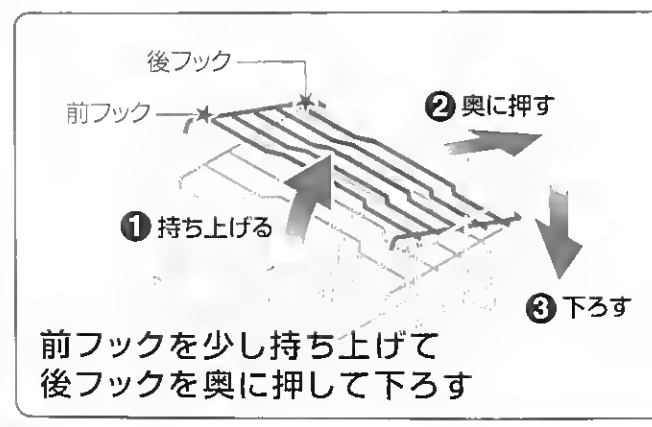


取付ける

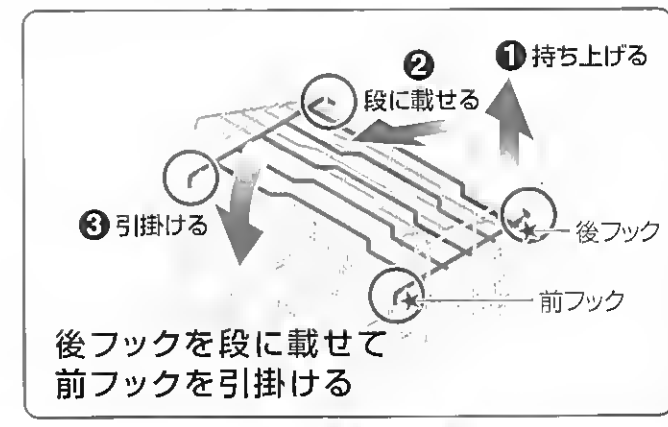


下かご可動棚の使い方

下げる



上げる



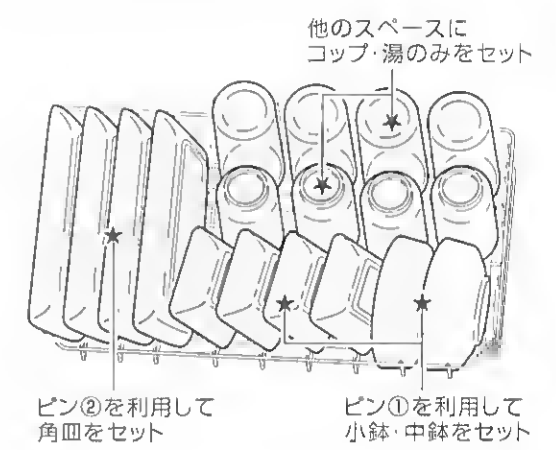
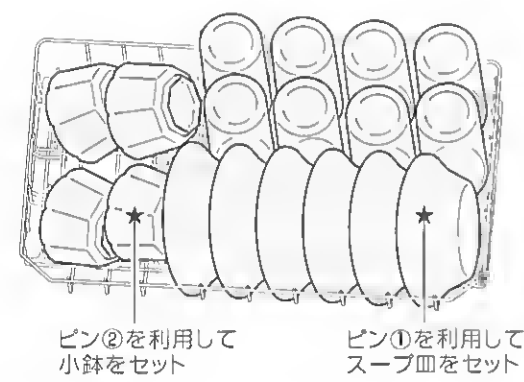
●かごのパターンによっていろいろな食器をセットできます。……………「いろいろな食器のセット例」P.15

いろいろな 食器のセット例

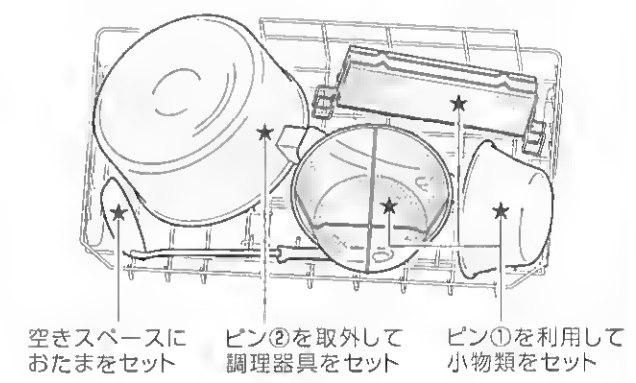
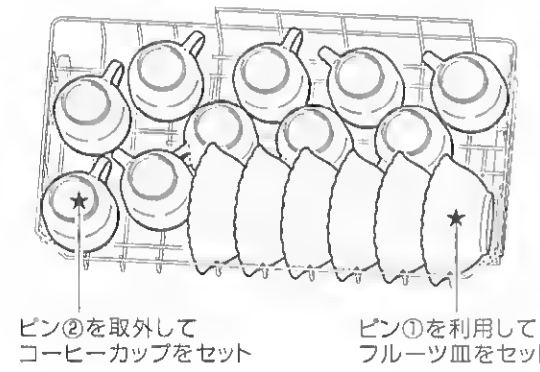
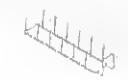
上かごセットの場合

食器の大きさによって上かごを上段にセットできない場合は、上かごを下段にセットしてください。

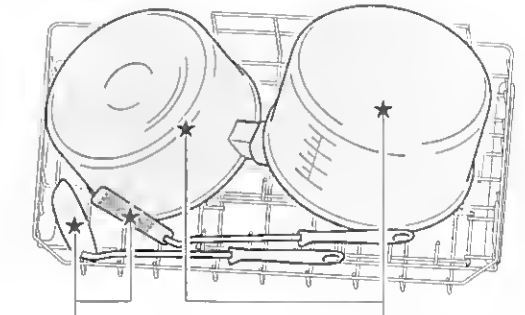
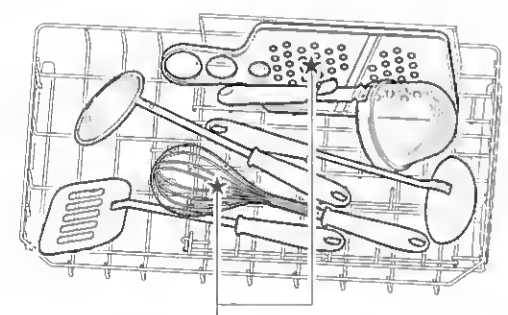
ピンを全て取付けて スープ皿や和食器など



ピンを一部取外して コーヒーカップや調理器具・小物など



ピンを全て取外して 調理小物や調理器具・お釜など

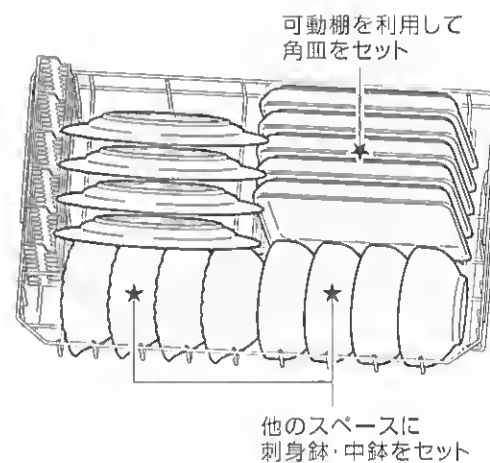
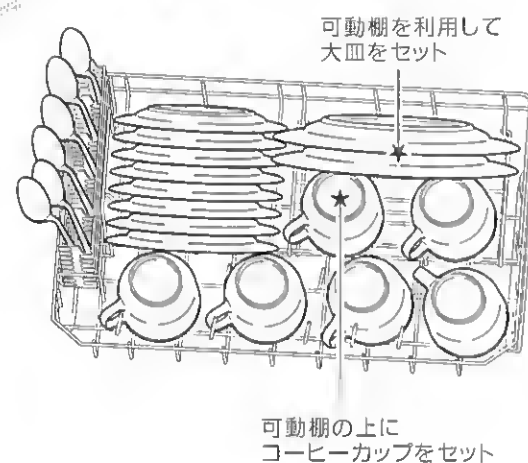


いろいろな 食器のセット例 (つづき)

下かごセットの場合

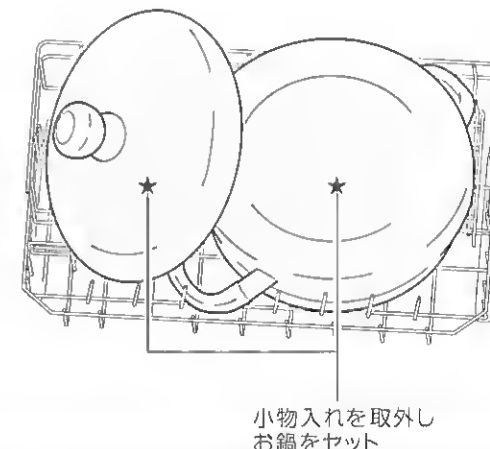
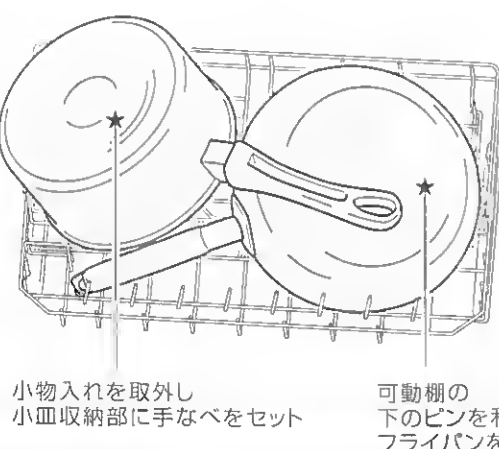
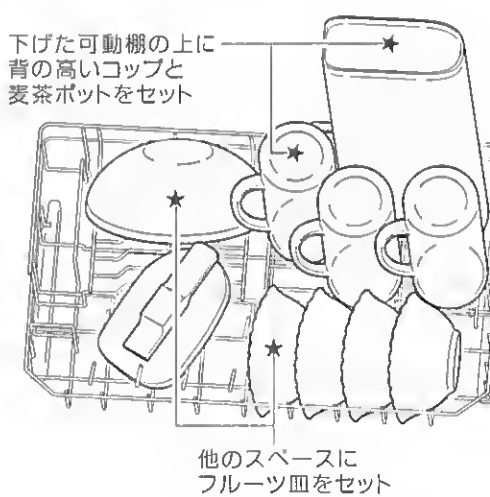
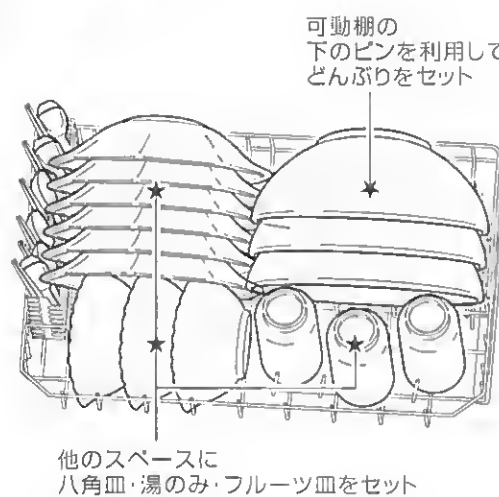
可動棚を上げて

コーヒーカップや和食器など



可動棚を下げて

ラーメンどんぶりや背の高い食器
調理器具・お鍋など



さいばし・包丁・まな板などの場合

下かごにセット

さいばし・包丁などの長物

かごから落ちないように下かごの手前側のスペースにセットしてください。

まな板

汚れた面を後向きにして、わん物奥側のスペースにセットしてください。

大きさ

たて25cm以下、横41cm以下、厚み1.5cm以下
(小物入れを外した場合：横44cm以下)

材質

耐熱温度90℃以上のプラスチック製のもの

↑
汚れた面を
後ろ向きに

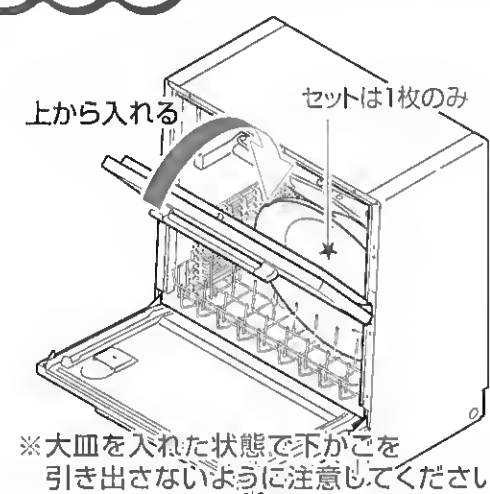
鉄製の包丁や刃先が鋼のものは、錆びたり、錆びがかごにつくことがあるため入れないでください。

【お願い】 木製のまな板は、表面のキズに入り込んだ汚れが洗えない場合がありますので、プラスチック製のものをおすすめします。

直径27cmを越える大皿の場合

下かごにセット

上かごを取り出して、下かごを入れた状態でセットしてください。



直径28cmを越える大皿をセットした場合、上ノズルが回転しなくなりますので上かごを入らずに「下かご洗浄」で運転してください。

【お願い】 セットできる大皿の目安は直径30cmぐらいまでです。
大皿をセットする場合、不安定になることがありますので、倒れたり、破損したりしないように注意してください。

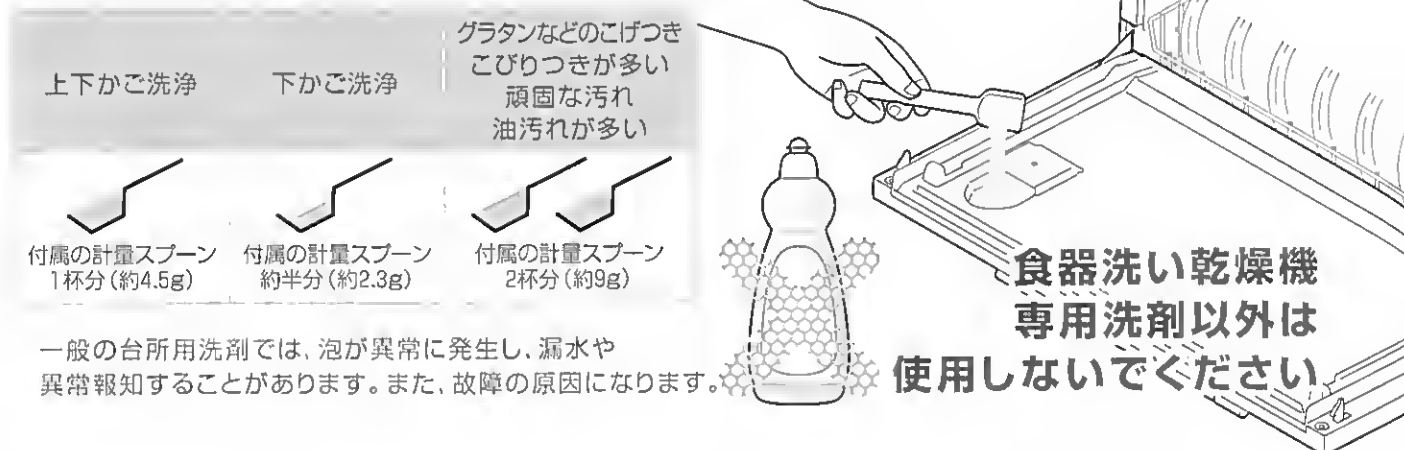
※食器の形状・大きさによってはセット出来ない物や、枚数が制限されることがあります。
※汚れた面を後ろ向きにして洗浄した方が、汚れ落ちが良くなる場合があります。

運転する

食器をセットしたら、次の1~7の手順で運転を始めます。

1 専用洗剤を、洗剤投入口に入れる

「洗剤なし」コース、「乾燥のみ」コースの場合は洗剤を入れる必要はありません。



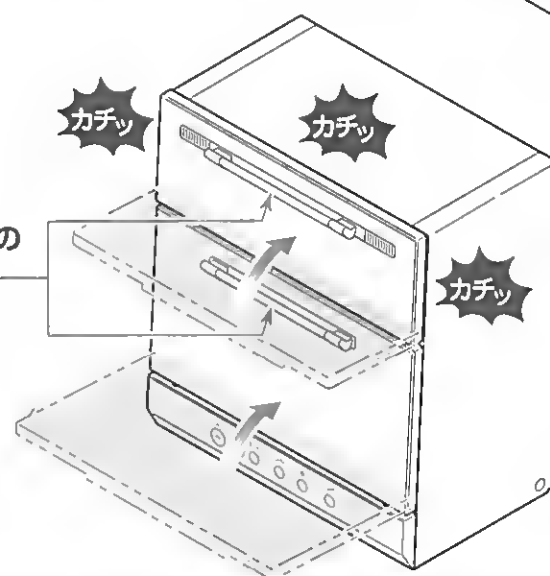
2 ドアを閉める

ドアを閉めるときは、取っ手正面中央の平らな部分を押す、「カチッ」と音がするのを確認してください。

※取っ手を押し下げた状態でドアを閉めると、ドアが確実に閉まらないことがあります。

※取っ手正面中央の平らな部分を押してください

ドアが確実に閉まっているか確認してください
ドアが確実に閉まっていない状態で「スタート/一時停止」スイッチを押すと「ビビビッ」という警報音が鳴ります。



アドバイス

途中から運転を始められます

手洗いした食器をすすぎたいとき

最終すすぎから運転を始めることができるので、衛生的にすすぐことができます。

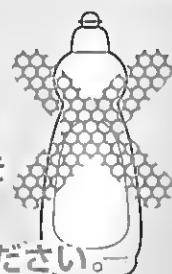
停電またはブレーカー作動時に洗浄中だったとき

停電またはブレーカー作動時に洗浄中だった場合は途中から運転が始められるので便利です。

「緊急時の処置 凍結・断水・停電・ブレーカー作動」P.34

手洗いした食器をすすぎたい場合は食器に付いた洗剤をよくすすいでから食器をセットしてください。

食器に残った洗剤によって泡が異常発生し、漏水または異常報知することがあります。



3 電源入/切を押し、電源を入れる

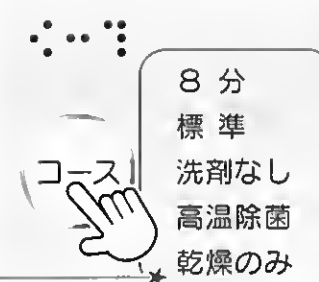
前回「上下かご洗浄」で運転したときの「洗浄コース」「乾燥コース」が自動的に選択されます。「下かご洗浄」「乾燥のみ」は選択されません。

前回と同じコースで運転する場合は、「スタート/一時停止」を押して運転を始める

4 コースを押してコースを選ぶ

前回「上下かご洗浄」で運転したときの「乾燥コース」が自動的に選択されます。

コーススイッチを押すごとに洗浄コースが変わります



コースのめやす

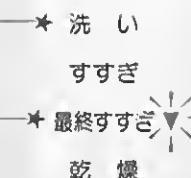
こんなとき	コース	汚れのめやす
軽い汚れや予洗いした食器を短時間で洗う	8分コース	軽い
食後すぐに食器を洗う	洗剤なしコース	少ない
がっつり汚れや食後時間がたった食器を洗う	標準コース	ふつう
手洗いした食器を乾燥する	高温除菌コース	がんこ
	乾燥のみコース	多い
		なし

手洗いした食器をすすぎたいときは

1 「コース」スイッチを3秒間押しつづける

3秒後に「ビッ」という音がして、行程表示ランプが「洗い」から「最終すすぎ」に切替わります。

もう一度、3秒間押しつづけると、行程表示ランプが「洗い」に切替わります



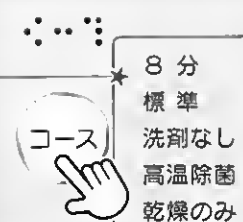
行程表示ランプが「最終すすぎ」に切替わったら

2 「コース」スイッチを押して洗浄コースを選ぶ

最終すすぎ時間のめやす

コース	最終すすぎ時間
8分	約2分
標準	約5分
洗剤なし	約4分
高温除菌	約15分

コーススイッチを押すごとに洗浄コースが変わります

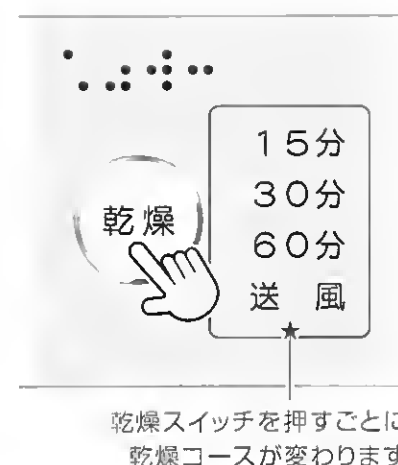


※最終すすぎから運転を始めるときは専用洗剤を入れないでください。
※最終すすぎから運転を始める設定にした場合、乾燥のみは選べません。

運転する (つづき)

5 (乾燥) を押し 乾燥コースを選ぶ

「乾燥のみ」コースで運転する場合は、送風選択ができません。



乾燥コースのめやす

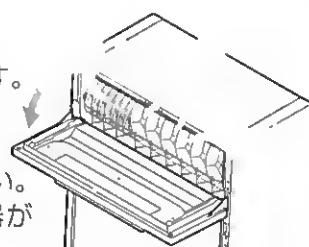
乾燥コース	洗浄後に乾燥する	「乾燥のみ」コースで運転する
温風15分	『高温除菌』コースでのご使用をおすすめします	(盛り付け前) 食器をあたためる
温風30分	短時間で乾燥する	
温風60分	ふつうに乾燥する	
送風(90分)	送風で乾燥する	選択できません
乾燥なし(余熱乾燥)	電気代を節約して 食器の余熱で乾燥する	

経済的です

余熱乾燥について

洗浄後の食器の余熱を利用して自然乾燥させる方法です。電気代がかからず経済的です。余熱乾燥を行う場合は、洗浄終了後ブザーが鳴ったら、すみやかに上ドアのみを開けて、そのまま放置してください。このとき下ドアを開けると、一気に熱が逃げるため食器が乾きにくくなりますのでご注意ください。

- ※乾燥なしの場合、洗浄終了後そのまま放置すると食器が濡れたままになりますので、洗浄終了後はなるべく早くドアを開けてください。
- ※洗浄終了直後は食器やかさが熱くなっていますので、充分冷めてから取り出してください。
- ※8分コースの場合、食器の余熱が少ないためおすすめできません。



食器のセットのしかたや形状によっては、運転終了後に食器の糸底部などのくぼみにたまった水が残ることがあります。異常ではありません。



ふきんなどで残水をふき取ってください

チェック

「乾燥のみ」コースをお使いになるときは

「乾燥のみ」コースでは、排水を一度も行わない設定のため「乾燥のみ」コースを連続してご使用の場合、食器の水滴が洗浄槽内に溜まる場合があります。その場合は次の手順で排水を行ってください。

- 1 (電源入/切) を押し、電源を入れる
- 2 (コース) を押して「乾燥のみ」を選択し、次に (乾燥) を約3秒間「ピッ」と音が鳴るまで押し続ける
乾燥のみ運転開始時に排水(約35秒間)を行います。(次の「乾燥のみ」運転時には排水を行いません。)

6 「下かご洗浄」を行う場合は (下かご洗浄) を押す

前回「下かご洗浄」で運転したときのコースは選択されません。

7 (スタート/一時停止) を押し 運転を始める

ブザーが鳴ったら運転終了です。「後かたづけ」 P.23

「換気」選択時は換気運転を開始します。「換気モードについて」 P.9

※選んだコースにより、ブザーの鳴るタイミングが違います。「運転終了ブザーについて」 P.22

※運転中は、本体表面の温度が上がる事がありますが、異常ではありません。

※「下かご洗浄」を行うと、洗浄中に「ザッザッザッ」という音がしますが、異常ではありません。

アドバイス

水の硬度が高い地域や井戸水をお使いの場合

一部の地域や井戸水をお使いの場合、水に含まれているミネラル分が多く、ガラス食器などに薄い水滴の跡が残ります。これを防ぐために市販の食器洗い乾燥機専用乾燥仕上げ剤のご使用をおすすめします。

乾燥仕上げ剤を使いたいときは

『電源』を切り、『下かご洗浄』スイッチを約3秒間押し続けてください。

設定後は洗浄を行うたびに、最終すすぎの開始時に「ピー・ピー・ピー」と乾燥仕上げ剤を入れる時期を知らせるブザーが20回鳴ります。

乾燥仕上げ剤はいつ入れたらいいの？

ブザーが鳴ったら、『スタート/一時停止』スイッチを押して運転を一時停止し、下ドアの洗剤投入口に乾燥仕上げ剤を微量(5～7滴)入れてください。

再度『スタート/一時停止』スイッチを押すと運転を再開します。

乾燥仕上げ剤の入れ過ぎに注意してください。

乾燥仕上げ剤を入れ過ぎると泡が発生し、食器に泡が残ったり、漏水または異常報知することがあります。

乾燥仕上げ剤を入れる時期を解除したいときは

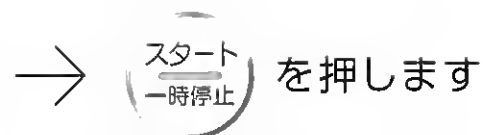
もう一度『下かご』スイッチを約3秒間押し続けるか、一度電源プラグをコンセントから抜いて、10秒以上経過後に再び差込んでください。(停電したりブレーカーが作動した場合も乾燥仕上げ剤を入れる時期を知らせないように設定されます。)

運転する (つづき)

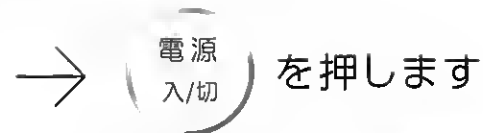
運転を開始したあとで……

ドアを開けたいときは？

- 運転が完全に停止したら、ドアをゆっくり開けます。
運転を再開するときは、ドアを閉めて「スタート/一時停止」スイッチをもう一度押してください。

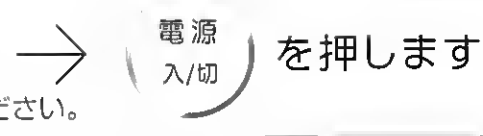


運転をやめたいときは？



洗浄コースを変えたいときは？

- 再度洗剤を入れてから、コース選択を始めからやり直してください。



乾燥コースを変えたいときは？

- 但し、洗浄運転では乾燥行程開始後、乾燥のみでは運転開始後15分以上過ぎた場合は変更できません。



停電またはブレーカーが作動したときは？

「緊急時の処置 凍結・断水・停電・ブレーカー作動」P.34

運転終了ブザーについて

運転終了ブザーの鳴るタイミング ※8時間換気運転終了後は運転終了ブザーは鳴りません。

洗浄コース	乾燥コース	洗浄終了後	乾燥終了後
標準 洗剤なし 高温除菌	温風15/30/60分 送風(90分)	———	ピーピーピー (自動的に電源が切れます)
	乾燥なし	ピーピーピー(以後、余熱乾燥ができます)	———
8分	温風15/30/60分 送風(90分)	ピーピーピー	ピーピーピー (自動的に電源が切れます)
	乾燥なし	ピーピーピー(自動的に電源が切れます)	———

アドバイス

運転終了後のブザーを鳴らないようにしたいときは

設定 **電源入/切** を切り、**乾燥** を「ピッ」と音が鳴るまで約3秒間押し続ける

運転終了後のブザーが鳴るように設定するには、もう一度「乾燥」スイッチを「ピッ」と音が鳴るまで(約3秒間)押し続けるか、一度電源プラグをコンセントから抜いて、10秒以上経過後に再び差込んでください。
停電したりブレーカーが作動した場合も、運転終了後のブザーが鳴るように設定されます。

後かたづけ

1 食器を取出す

食器を入れたときと逆の順序で取出してください。
何枚か同時に取出すと、食器どうしがあたって破損するおそれがあります。

※かごを引き出すときは、ゆっくり引き出してください。
勢いよく引き出すと食器が落下・破損することがあります。

2 残菜を捨て 残菜フィルターを 水洗いする

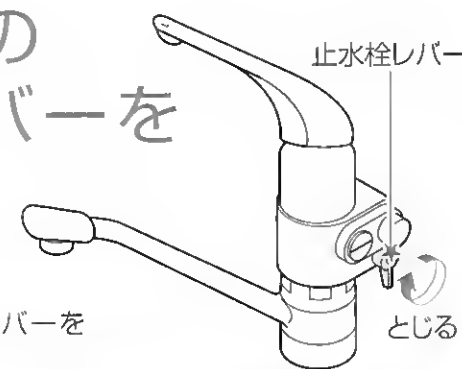


※本体内部に固形物がある場合は、取り除いてください。

3 残菜フィルターを 元どおりにセットする

4 分岐金具の 止水栓レバーを 閉じる

安全のため、
ご使用後は必ず止水栓レバーを
閉じてください。



運転終了後は、給湯機の温度設定をふだんお使いの
温度に設定しなおしてください。

警告

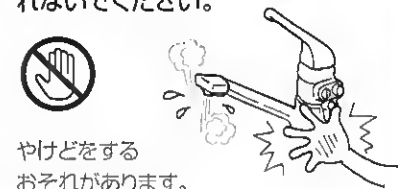
食器の取出し、残菜フィルターの掃除・
お手入れは、運転終了後30分以上
経過してから行ってください。



やけどをする
おそれがあります。

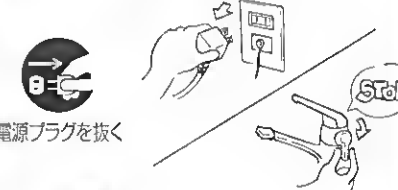
注意

運転終了後すぐに分岐金具本体に触
れないでください。



やけどをする
おそれがあります。

長期間ご使用にならないときは、
必ず電源プラグをコンセントから
抜き、分岐金具の止水栓レバーを
閉じてください。



万一の場合に、
思わぬ事故を防ぐことができます。

運転時間とコスト

運転時間とコストは、ある条件のもとで運転した場合（P.25参照）の目安です。
運転条件によって、運転時間とコストは変わります。

給湯接続のとき（給湯温度60℃）

■：温水ヒーターON ■：温水ヒーターOFF

洗浄コース	洗い		すすぎ			最終すすぎ	洗浄時間	コスト
	低温洗い	高温洗い	すすぎ1	すすぎ2	すすぎ3			
上下かご洗浄	8分	約4分30秒	■	約1分30秒	■	約2分	約8分	約14円
	標準	■	約7分	約1分30秒	■	約5分	約15分	約21円
	洗剤なし	約4分30秒	■	約1分30秒	■	約4分	約15分	約15円
	高温除菌	■	約20分	約2分	約2分	約15分	約41分	約30円
下かご洗浄	8分	約7分	■	約1分30秒	■	約3分30秒	約12分	約9円
	標準	■	約10分	約1分30秒	■	約7分	約20分	約14円
	洗剤なし	約6分30秒	■	約5分30秒	■	約5分30秒	約19分	約12円
	高温除菌	■	約25分	約2分	約2分	約17分	約48分	約22円

給水接続のとき（給水温度20℃）

■：温水ヒーターON ■：温水ヒーターOFF

洗浄コース	洗い		すすぎ			最終すすぎ	洗浄時間	コスト
	低温洗い	高温洗い	すすぎ1	すすぎ2	すすぎ3			
上下かご洗浄	8分	約10分 注)	■	約1分30秒	■	約7分30秒 注)	約19分	約15円
	標準	■	約15分	約1分30秒	■	約18分	約36分	約24円
	洗剤なし	約10分	■	約17分30秒	■	約18分	約47分	約24円
	高温除菌	■	約20分	約2分	約2分	約30分	約56分	約32円
下かご洗浄	8分	約7分30秒 注)	■	約1分30秒	■	約6分 注)	約15分	約10円
	標準	■	約11分30秒	約1分30秒	■	約13分30秒	約28分	約16円
	洗剤なし	約7分30秒	■	約13分	■	約13分	約35分	約18円
	高温除菌	■	約25分	約2分	約2分	約22分	約53分	約22円

注) 湯待ちモードを解除した場合は、温水ヒーター加熱を行うため、時間が長くなります。

乾燥・換気時間とコスト

■：温風ヒーターON
■：温風ヒーターOFF

乾燥コース	乾燥時間	コスト	換気コース	コスト
15分(温風)	約15分	約15分 約2.0円	連続	約0.46円 (24時間連続換気の場合)
30分(温風)	約30分	約30分 約4.0円		
60分(温風)	約60分	約60分 約7.9円	8時間	約0.15円
送風	約90分	約90分 約0.3円		
余熱乾燥	■	■		約0円*

*別途、水漏れを検知するための電気代がかかります。

※ 洗浄時間は、給湯（給水）圧0.2MPa、室温20℃、水温20℃の場合の所要時間です。

水圧、室温、水温によって変わります。

給湯（給水）及び排水の時間を含んでいます。

湯待ちモード設定時の初期排水時間は含みません。

※ 洗浄コスト及び乾燥コストは、電気代23円/kWh、水道代264円/m³（下水道使用料含む）、ガス代157円/m³、洗剤代1.23円/g（1箱800g入：980円を使用）で算出したものです。（コスト及び表示価格は税別になります。）

※ 下かご洗浄では少ない水量で洗浄力を落とさずに洗浄するため、上下かご洗浄よりも洗浄時間が長くなります。
（ただし、給水接続の場合は、洗浄水を沸かし上げる時間が短縮されるため、上下かご洗浄よりも洗浄時間が短くなることもあります。）

※ 給水接続の場合、洗浄時間が長くなります。

※ 湯待ちモードを設定した場合、使用水量が多くなり洗浄コストが高くなる場合があります。
湯待ちモードを解除した場合、洗浄時間が長くなる場合があります。

給水接続でお使いになる場合は、
湯待ちモードを解除してください。

湯待ちモードとは

● 長時間お湯を使わなかった場合、給湯開始後しばらくは、水道の配管内に溜まっている水（配管滞留水）が食器洗い乾燥機に給水されます。最初から最適な温度（約60℃）で洗浄を行うため、工場出荷時は、給湯されたお湯が35℃以下のときにお湯を排水する「湯待ちモード」に設定しています。

ただし、運転開始から2分以上経過しても洗浄槽内の水温が35℃をこえない場合は洗浄を始めます。

※ 湯待ちモード設定時は、使用水量が多くなる場合があります。

湯待ちモードを解除したいときは

設定

電源
入/切

を切り、

スタート
一時停止

を「ピッ」と音が鳴るまで
約3秒間押し続ける。

湯待ちモードに設定するには、もう一度「スタート/一時停止」スイッチを「ピッ」と音が鳴るまで（約3秒間）押し続けるか、一度電源プラグをコンセントから抜いて、10秒以上経過後に再び差込んでください。
停電したりブレーカーが作動した場合も湯待ちモードに設定されます。

お手入れ ～月に1度はお手入れを～

⚠警告

お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

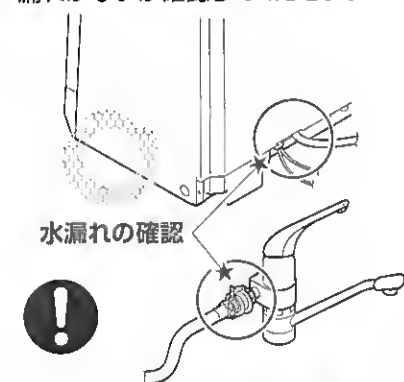


電源プラグを抜く

感電やケガをするおそれがあります。

⚠注意

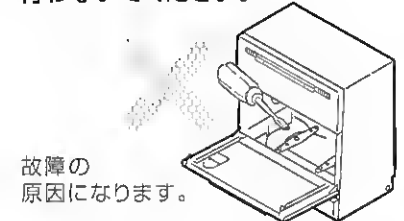
定期的に、給湯ホースや排水ホースの接続部、分岐金具の周りを見て水漏れがないか確認してください。



水漏れの確認

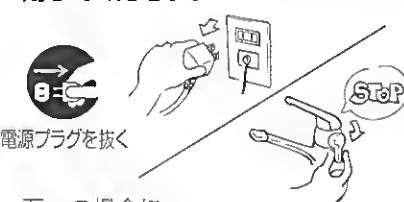
部品の劣化・磨耗などによる漏水が発見できず、家財などを濡らすおそれがあります。

ノズルのネジを外してお手入れを行わないでください。



故障の原因になります。

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、分岐金具の止水栓レバーを閉じてください。



電源プラグを抜く

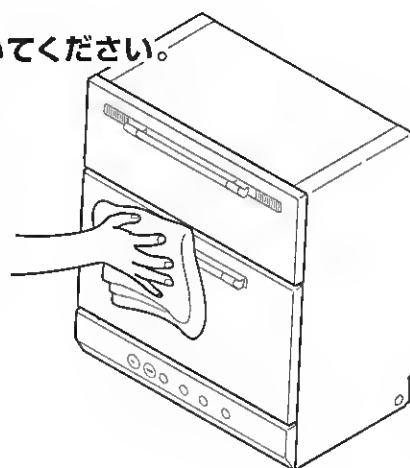
万一の場合に、思わぬ事故を防ぐことができます。

本体表面

●ぬらした柔らかい布をよく絞って拭いてください。

●ベンジン、シンナー、クレンザー、アルコール、ワックス、漂白剤・換気扇・レンジ用洗剤や金属タワシなど、本体表面の変色、キズ、塗装やステンレス表面コート剤のはがれの原因になるものは使用しないでください。

●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。



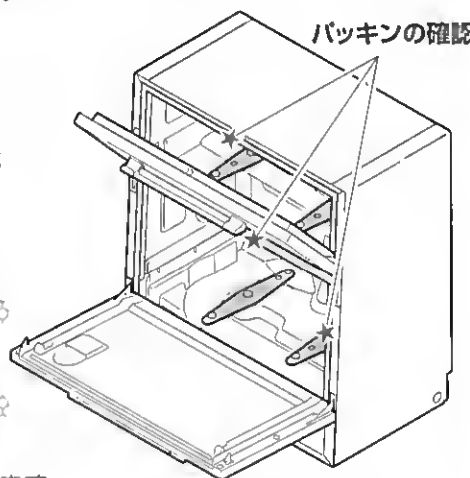
洗浄槽内やドアの内面

●ぬらした柔らかい布をよく絞って拭いてください。

●上ドア下部や洗浄槽ふちのパッキンをお手入れする時には、すれないように軽く拭いてください。
パッキンがずれると、漏水のおそれがあります。

洗浄槽内やドア内面の
お手入れには、
台所用洗剤は
使用しないでください

洗剤が残ると泡の異常発生の原因になります。



パッキンの確認

ノズル

●ノズルの穴に異物がつまった場合は、つまようじなど先のとがった物で異物をきれいに取り除いてください。

●お手入れ後はノズルを手で回して、軽く回ることを確認してください。

長期間ご使用にならないときは

●食器を入れずに空運転（標準+温風15分）を行って保管してください。

●また長期保管したあと、運転を行う前には、いったん食器を入れずに空運転を行ってからご使用になることをおすすめします。

本体の設置

設置場所について

給排水への接続や使い勝手を考慮すると、流し台の近くでお使いいただくのが便利です。

凍結のおそれのある場所(0℃以下)や直射日光のあたる場所への設置は避けてください。

●本体の上方に吊り戸棚がある場合、排気口からの蒸気が結露することがあります。



●本体の金属部分が、家屋の金属板、流し台のステンレス天板などと、電気的に接触しないようにしてください。(電気設備技術基準182条により義務づけられています。)

電源の確認

交流100V(50/60Hz共用)、15A以上のコンセントを専用でご使用ください。
電気工事は専門業者に依頼し、電気設備基準に準じて行ってください。
コンセントに電源プラグを差込んだとき、グラグラしていると、電源プラグが過熱して危険です。このようなときは使用を中止し、電気工事店にご相談ください。
●電源コードを無理に引張ったり、たばねたり、また重い物を載せたり、はさみ込んだりしないでください。

給湯機の確認

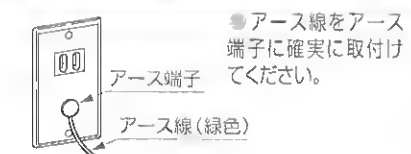
10号以上の先止め式給湯機や深夜電力利用温水器に接続してください。
温度設定ができない高温給湯タイプの給湯機(70℃以上)をご使用の場合には「高温給湯対応分岐金具」を取付けるか、給水接続でご使用ください。
水道水圧は0.05~0.74MPaの範囲で使用してください。

アース線の接続

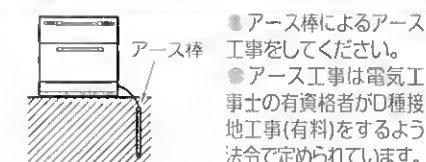
万一の感電事故を防ぐため、必ずアース線を正しく取付けてください。

コンセントにアース端子がある場合

コンセントにアース端子がない場合



●アース線をアース端子に確実に取付けてください。



●アース棒によるアース工事をしてください。
●アース工事は電気工事士の有資格者がD種接地工事(有料)をするよう法令で定められています。

設置場所を変更された場合やご転居の際には、再度アースの取付けをしてください。
ご不明な点は、電気工事店にご相談ください。

アース線は本体から出ている緑色の電線です。

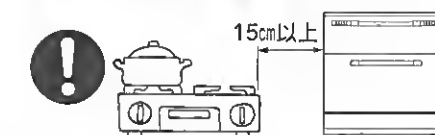
次の場所にはアース線を絶対に接続しないでください。

●ガス管 ●水道管 ●避雷針のアース ●電話線

●万一の感電防止のため漏電ブレーカー(定格電流15A・感度電流30mA)の取付けをおすすめします。

⚠警告

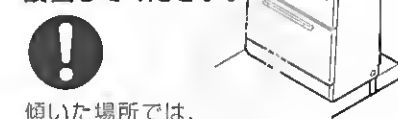
本機の設置場所はガスコンロなど熱源から15cm以上離してください。



火災や変形のおそれがあります。

⚠注意

転倒防止金具はしっかりとした平らな面に正しい方法で設置してください。



●傾いた場所では、正しく動作しないことがあります。

⚠警告

使用するコンセントは定格15A以上のコンセント(専用)を単独で使用してください。

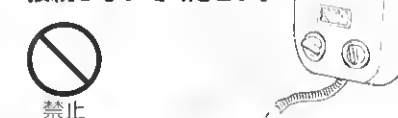


専用電源

他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火するおそれがあります。
※タコ足配線は絶対にしないでください。

⚠注意

元止め式湯沸器には接続しないでください。



禁止

●本体に給湯されなかったり、湯沸器から水漏れするおそれがあります。

⚠警告

アースを確実に取付けてください。
アース工事は必ず電気工事店に依頼してください。(有料)



●故障や漏電のときに感電するおそれがあります。

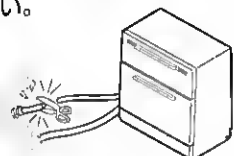
本体の設置 (つづき)

⚠注意

給湯ホースは切ったりしないでください。
また、斜めから引張ったり、押し込んだり
しないでください。



水漏れの原因になります。



分岐金具の取付け

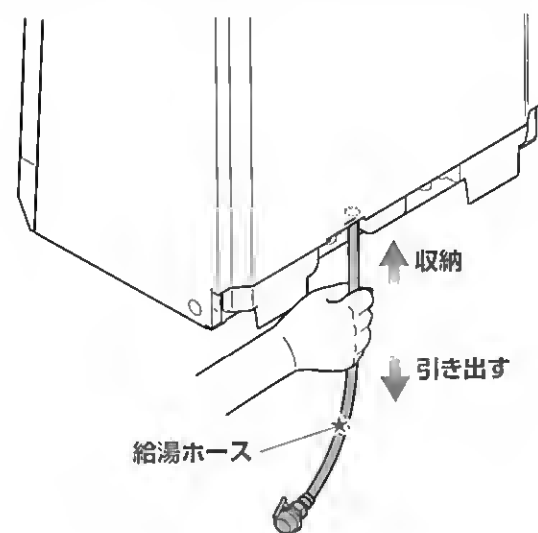
● お使いになる水栓に分岐金具を取付けてください。

仮設置

● 本体を設置場所に仮置きし、給湯ホース、排水ホースの長さを確認します。

給湯ホースの長さ調整

● 給湯ホースの長さが調整できます。
(右出し時：約0.23～0.93m、左出し時：約0.10～0.80m)
ホースの根元を持って引き出してください。
収納時も同じようにホースの根元を持って収納してください。

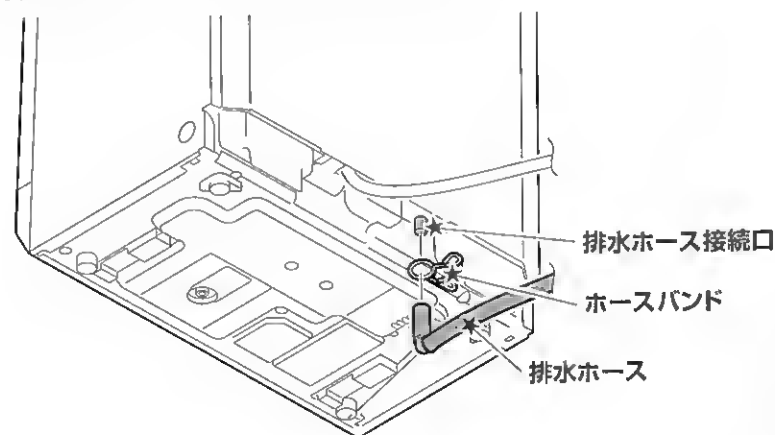


⚠注意

排水ホースは排水ホース接続口の
山がかけれるまでしっかり押し込ん
でください。
水漏れの原因になります。

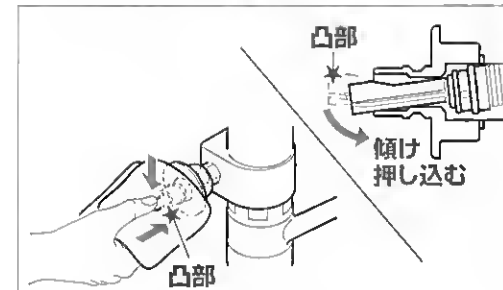
本体と排水ホースの接続

● ホースバンドをずらし、排水ホースの取出方向に合わせて排水ホース
接続口に挿入後、ホースバンドで固定します。



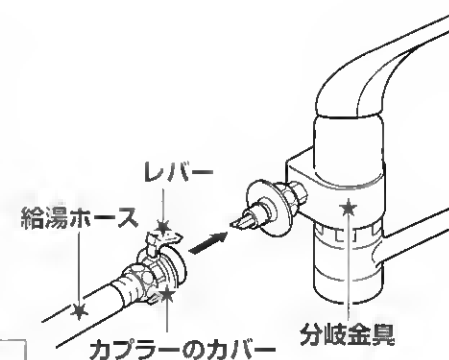
分岐金具と給湯ホースの接続

● 給湯ホースは長さ調節が出来ますが、あらかじめ長めに引き出しておいて
から接続してください。
● カプラーのカバーとレバーを押し下げたまま、分岐金具に「パチン」と
音がするまで差込んでください。引いて抜けないことを確認した後、止水栓
レバーを開いて水漏れのないことを確認してください。



使用中に給湯ホースが
外れてしまった時は

● 止水栓レバーを閉じて、分岐金具
の凸部をタオルで押えながら傾けて
押し込み、水を抜いてから給湯
ホースを差込みます。
(熱湯が出ることがありますので
注意してください。)



給水接続で
お使いになる場合は

● 湯待ちモードを解除
してください。

「湯待ちモードとは」 P.25

⚠注意

排水ホースは無理に
引張らないでください。



禁止
水漏れの原因になります。

給湯ホース、排水ホースはねじれ
や折れ曲がりがないように設置し
てください。
排水・給湯不良の原因になります。

排水ホースは途中で立ち上げない
でください。
またホースの先端は必ず設置面
より低くしてください。
排水不良の原因になります。

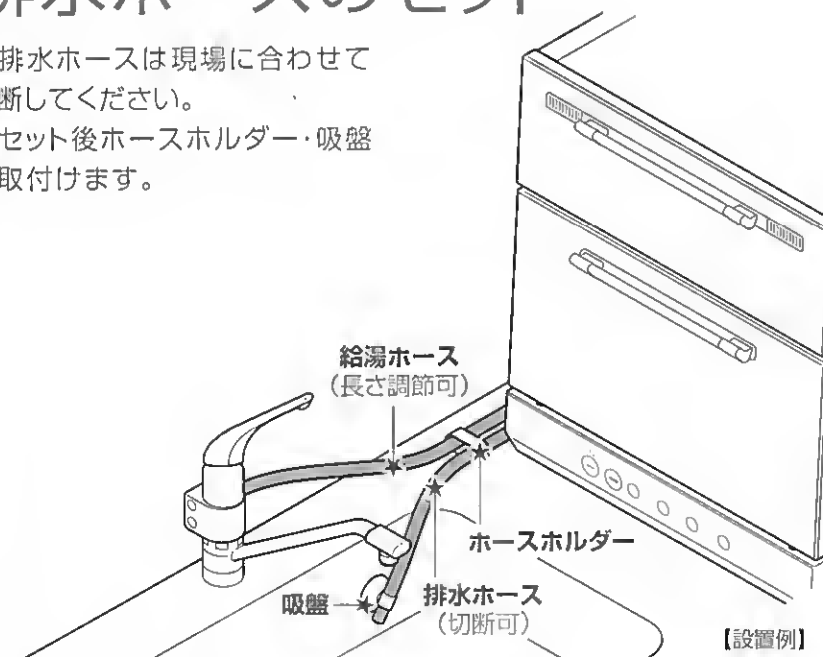
丸めない

立ち上げない



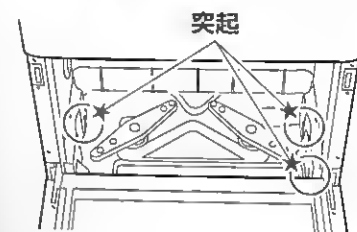
給湯ホース・ 排水ホースのセット

● 排水ホースは現場に合わせて
切断してください。
● セット後ホースホルダー・吸盤
を取付けます。



水平の確認

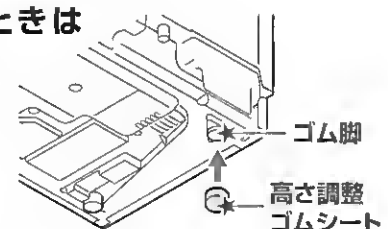
● 試運転を行い、洗浄行程が始まったら電源を切り、下ドアを開いてください。
● 洗浄槽下部の「突起」(3カ所)の高さと水面が、ほぼ一致しているか確認してください。



「突起」の高さと水面が一致しないときは

● 高さ調整ゴムシートをゴム脚に張りつけて
調整してください。

洗浄槽内の水は再度電源スイッチを入れ、
「スタート/一時停止」スイッチを押すと、
自動的に排水します。



お手入れ・困ったとき・その他

異常報知について

警報音が「ピッピ・ピッピ・・・」と連続して鳴った場合

下記の処置を行ったあと、
給水動作を再開してください。

「電源」が点滅し
選択されたランプは点灯



給水不良
食洗機への給水が正常
に行われていないこと
を示しています。

確認してください

- 他の箇所（風呂等）で大量の水を使用していないですか？
- 断水していませんか？
- 水道、給湯ホースが凍結していませんか？
- 分岐金具の止水栓レバーが開いていますか？
- 分岐金具のフィルター付パッキンが目詰まりしていませんか？

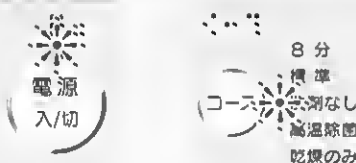
👉 P.29

上記の処置を行ったあとに、「一時停止／スタート」を押すと給水動作を再開します。
電源を切るか、「一時停止／スタート」を押して給水動作を再開するまで、「ピッピ・ピッピ」と警報音が鳴り続けます。

警報音が「ピッピ・・・」と連続して鳴った場合

下記の処置を行ったあと、
一度電源を切り運転をやり直してください。

「電源」+「洗剤なし」点滅



排水不良
排水ホースの折れや
異物のつまりによって、
洗浄槽内の水を全く
排水できないことを
示しています。

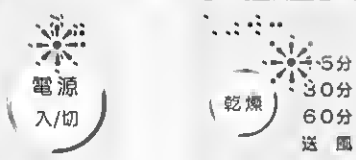
確認してください

- 残菜フィルターが目詰まりしていませんか？
- 残菜フィルターを入れ忘れていませんか？
- 排水ホースが折れ曲がったり、立ち上がっていませんか？

👉 P.23

👉 P.30

「電源」+「温風15分」点滅



高温給湯
給湯機の温度設定が
高すぎる場合や高温
給湯対応分岐金具の
故障により、給湯温度
が高すぎることを示し
ています。

実行してください

- 給湯機の温度設定を60℃に設定してください。

「行程」+「洗剤なし」点滅



水位異常
水位スイッチの故障な
どにより、洗浄槽内の
水位が異常に高くなっ
たことを示しています。
「食器洗い乾燥機専用
洗剤」以外の洗剤を入
れて運転した場合もこ
の異常報知を行うこと
があります。👉 P.18

実行してください

- まず、分岐金具の止水栓レバーを閉じてください。
- 「食器洗い乾燥機専用洗剤」以外の洗剤をお使いになった場合、電源プラグを抜き、1時間以上放置した後、「8分」コースを数回繰り返してください。

その他の異常報知や
上記の処置を行っても
直らない場合

●分岐金具の止水栓レバーを閉じて、電源プラグを抜き、
どのランプが点滅したか確認のうえ、お求めの販売店
もしくは東陶メンテナンス(株)へご連絡ください。👉 巻末

こんなときは 故障ではありません

運転が始まるとすぐに排水をはじめる

●洗浄槽内に残った水を排水するためです。異常ではありません。以下の場合に行われます。

- 「乾燥のみ」運転開始時に排水するように設定したとき 👉 P.20
- 異常検出や電源「切」による中断後、再び運転するとき
- 電源プラグを抜き差しした後、再び運転するとき

洗浄が始まると給湯後すぐに排水する

●湯待ちモードに設定されている場合、給湯されたお湯の温度が低いとお湯を排水します。👉 P.25

洗浄時間が長い

●水圧が低い場合、給湯（水）時間が長くありませんか？

●給湯温度が低くありませんか？ 給湯温度を60℃に設定してください。

●湯待ちモードを解除していませんか？

●給水接続にしていますか？ 👉 P.25

温風乾燥中、他の部位に比べて左側面が熱い

●本体の左側面内部に通風路があるため、温風乾燥中は他の部位に比べて熱くなりますが、異常ではありません。

洗浄中、排気口の周囲に水滴が付着したり、排気口の下に水がたまっている

●洗浄中に排気口からもれた蒸気が結露しているためです。異常ではありません。

乾燥時間を変更できない

●洗浄からの運転で乾燥行程がはじまっていますか？

●「乾燥のみ」コースで15分以上運転していませんか？ 👉 P.22

「最終すすぎ」が始まると「ビー・ビー・ビー・・・」と20回音が鳴る

●乾燥仕上げ剤を入れる時期をお知らせするように設定されています。故障ではありません。

ドアを開けても送風している

●「換気」を選択していませんか？ 換気時の送風中にドアを開けたとき、送風していることがありますが異常ではありません。

電源を切っても送風している

●「換気」を選択していませんか？ 換気運転は電源が「切」のときにも動作します。

すすぎ行程の給湯中に送風している

●「下かご洗浄」を選択すると、すすぎ行程の給湯中に送風を行います。異常ではありません。

お手入れ・困ったとき・その他

緊急時の処置

凍結・断水・停電・
ブレーカー作動

凍 結



1 電源を切りドアを開けて洗浄槽に70℃程度の温水を約3ℓ入れ、解凍するまで放置してください。

2 解凍後電源を入れ標準コースで運転ができることを確認してください。

停 電



作動前が洗浄中の場合

1 電力が回復したら、電源スイッチを「ピッ」という音が鳴るまで（約3秒間）押し続けてください。（標準コースのランプが点滅し、洗浄槽内に溜まっている湯を使って運転を再開できる状態になります。）

2 コーススイッチを「ピッ」という音が鳴るまで（約3秒間）押し続けると、開始行程が切替わりますので、停電・ブレーカー作動前の行程を選んでください。

3 コーススイッチを何度か押して、直前に運転していた洗浄コースを選んでください。スイッチを押すごとに洗浄コースが切替わります。

4 スタート/一時停止スイッチを押して運転を再開してください。

→ 洗 い
↓
すすぎ
↓
最終すすぎ

作動前が乾燥中の場合

電力が回復したら、「乾燥のみ」で運転してください。

作動前の行程がわからない場合

電力が回復したら、はじめから操作をやり直してください。（洗剤は再度入れてください。）

断 水



1 使用中に断水した場合は、電源を切り運転を中止してください。

2 断水が回復したら、まず蛇口から濁った水を流し、はじめから操作をやり直してください。※洗剤は再度入れてください。

アフターサービスについて

保証について

本製品は、設置日から1ヵ年保証です。

本製品に保証書を同梱しています。必ず「お買上げの販売店名又はお取付け工事店・設置日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みください。大切に保存してください。

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造切後6年です。

なお、補修用性能部品とは、製品の機能を維持するための部品です。「補修用部品について」P.35

部品の交換について

無料修理により交換された部品・製品は東陶機器（株）の所有となります。

保証期間中に修理を依頼されるとき

もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認ください。なお、異常のあるときには、お買上げの販売店・お取付け工事店又は東陶メンテナンス（株）フリーダイヤル0120-1010-05に修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。

〈連絡していただきたいこと〉

●ご住所・お名前・電話番号 ●故障内容・異常状況 ●製品名・品番・設置日（保証書をご覧ください） ●訪問ご希望日

保証期間経過後、修理を依頼されるとき

当社お客様相談室又は東陶メンテナンス（株）にまずご相談ください。

修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

修理料金のしくみ（東陶メンテナンス（株）にご依頼の場合）

修理料金は「技術料」＋「部品代」＋「出張料」で構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

「部品代」は、修理に使用した部品代です。「出張料」は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

仕 様

電 圧 電 源	交流100V	乾 燥 方 式	1. ヒーターとファンによる強制排気乾燥 ① 最終すすぎ後ヒーター加熱乾燥 ② ヒーター加熱乾燥のみ 2. ファンによる強制排気乾燥 最終すすぎ後送風乾燥 3. 余熱による自然乾燥 最終すすぎ後自然乾燥
周 波 数	50/60Hz共用		
最大消費電力	1240W (50Hz) / 1280W (60Hz)		
外 形 寸 法	幅 525mm × 奥行 330mm × 高さ 598mm		
製 品 質 量	約18kg	標 準 食 器 収 納 容 量	6人用 52点収納 大 皿……6点 吸物わん……8点 中 皿……8点 湯のみ・コップ……8点 小 皿……16点 はし・スプーン・フォーク 茶 碗……6点 ……各6点
使 用 水 量	約10ℓ		
水 道 水 圧	0.05~0.74MPa		
洗 浄 方 式	回転ノズル噴射式＋固定ノズル噴射式		
すすぎ方式	ためすすぎ方式（標準コース：給排水3回）		

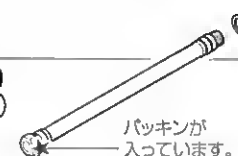
オプション

お求めの販売店にて
取扱っています

延長用給湯ホース（50cm）

EUDP223 希望小売価格 ¥1,300
(税込 ¥1,365)

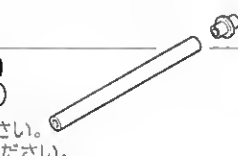
※本体付属の給湯ホースに接続して延長します。



延長用排水ホース（130cm）

EUDP222 希望小売価格 ¥1,150
(税込 ¥1,208)

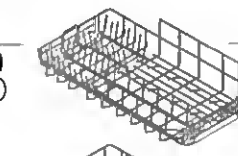
※延長後、長い場合は切ってお使いください。延長ホースは2本以上つながないでください。



上かご

EUDP220 希望小売価格 ¥3,800
(税込 ¥3,990)

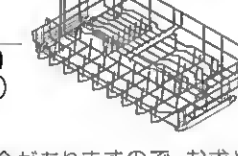
※多くの食器を繰り返し洗う場合等に、あらかじめ食器をセットして、かごの入れ替えが便利です。



下かご

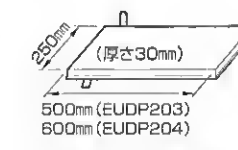
EUDP221 希望小売価格 ¥3,800
(税込 ¥3,990)

※小物入れは付属しません。



排水すっきり置台

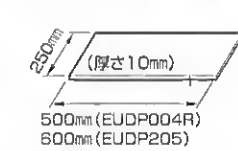
EUDP203 希望小売価格 ¥6,000
(税込 ¥6,300)



※シンクにかかるように設置するため本体背面に空間ができることがあります。

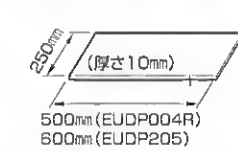
長尺排水すっきり置台

EUDP204 希望小売価格 ¥6,500
(税込 ¥6,825)



ステンレス置台

EUDP004R 希望小売価格 ¥4,000
(税込 ¥4,200)



長尺ステンレス置台

EUDP205 希望小売価格 ¥4,500
(税込 ¥4,725)



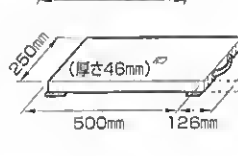
ステンレス置台

EUDP016R 希望小売価格 ¥7,000
(税込 ¥7,350)



スライド置台

EUDP207R 希望小売価格 ¥14,000
(税込 ¥14,700)



※オプションは予告なく変更する場合がありますので、お求めの際は販売店にご確認ください。

補修用部品について

以下の補修用部品はご自分でお取り替えできます。

小物入れ

F41245



希望小売価格 ¥390
(税込 ¥410)

残菜フィルター

F21292



希望小売価格 ¥1,150
(税込 ¥1,208)

※補修用部品は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
※交換部品を購入されるときは、「TOTOPARTSセンター」（電話番号は裏表紙を参照してください）にお問い合わせください。

その他、付属品については P.6

- 取付け、取外しのときは東陶メンテナンス（株）にご相談ください。巻末
- 水栓の形状により、接続可能な分岐金具が異なります。
- 電源周波数の異なる地域へ引越されても、50Hz/60Hz共用ですので部品の取替えは不要です。

お願い

お手入れ・困ったとき・その他